京城日報
京城太平通二丁目 發行所 合資會社京城日報社 (振替京城三〇〇二) 編輯人 大原利武 印刷人 小川三之介

日米の關係

京城日報

國民は今少しく眞面目なれ

最近世界の重要問題は、刻々[illegible]進展し來つて、帝國は[illegible]を感ずるに至つた。[illegible]國際間に於ける、[illegible]は、何を語りつゝあ[illegible]。[illegible]米諸國の[illegible]を物語る乎。殊に英米[illegible]權の設定の如き、關[illegible]く帝國內外の形勢は、一大危[illegible]する所頗る重大である。斯の[illegible]に際せる感ある時に當りて[illegible]の選良と稱せらるゝ者が、[illegible]らに蝸牛角上の爭に忙しく[illegible]の如きは、殆ど念頭に置か[illegible]ざるもの、如く、嚴肅なるべき[illegible]議會は、一種の鬪爭場と化し、而して毫も怪しむ所なき[illegible]は、互に國事を念ふものをして[illegible]に傷へざらしむるものがある。[illegible]米國の輿論は、最近數年前よ[illegible]民的準備と言ふことが、屢[illegible]有力であつた。大統領選擧の[illegible]き唯一の題目は、即ち是であつた。而して其の國民的準備とは國家が陸海軍を擴張するの[illegible]以外ならないのである。一[illegible]も既に米國[illegible]國際聯盟の參加を阻止した[illegible]に想到すれば、思ひ半に過ぐるであらう。米國は平和國なりとするに。何故に斯の如く[illegible]が米國人間に騰上した[illegible]吾人は是を以て、歐洲大戰[illegible]試せられ、特に獨逸潛航艇[illegible]若無人の行動が痛く米人[illegible]を害したが爲めに、對獨[illegible]と云ふ者があつた。また[illegible]だと見る者もあつた。然し[illegible]の見る所によれば甚だ迂濶[illegible]と謂はねばならぬ。從來[illegible]人は常に大西洋問題を口にせては居るが、其腹には太平洋[illegible]が充滿しつゝあつたのである。否太平洋を以て自己の領海とせねば已まぬ考へである。今[illegible]軍主力の太平洋移動の如[illegible]は、明かに米國の底意を觀[illegible]ものと見て差支ない。米[illegible]の行動は、加州に於ても、[illegible]朝鮮に於ても、將たまた[illegible]島、サガレン島ヒリッピン群島に於ても北他米領土に於[illegible]邦字新聞の壓迫等如何にも日本をして勘忍袋の緒を斷たしむるの方便、喧嘩の口實を見出さんと焦慮して居るやうに思はれる。宜しく我が國民が膽下丹田に力を入れて、貧乏ユルギもすべからざるは、正に此時機であらねばならぬ。然らば吾人は米國の友情のみを恃みとするを以て、安全なりとすべき乎。また友邦の情誼を恃みとすれば、事は解決すべしとなすべき乎。將た我が帝國の之に對する相當の準備を爲すを以て安全なりとすべき乎。吾人は自ら安心立命の地を擇まねばならぬことゝ思ふ。

曾て新西蘭の首相は『將來の大暴風の中心は、それ太平洋ならん乎』と云つたことがある。嗚呼太平洋は、永久に太平であるであらうか。惟ふに今日に於て、米國の假想敵は、疑ひもなく日本帝國であらう。吾人が斯く明言するは、何等米國に對して悪意があるからではない。米は各其內國の爲めにする。國が帝國を假想敵としたからとて、直に日米が敵國となるのではない。然も假想敵をして、眞に之に止まらしむると、之をして眞敵ならしむるとは、寧ろ當面の相手たる日本帝國の準備如何によるのである。如何に米國が太平洋に覇權を揮はんとしても、其の勢力が、我々に於ては、無益であ[illegible]の等差を兩國の準備に於て、吾人は、太平洋となるの日なる[illegible]置かねばならぬ、平時に[illegible]軍費は過重の如く見ゆても、[illegible]を戰爭の慘禍に比べたならば、非常な廉價と云はねばならぬ。米國は世界隨一の富國である。最近に於て第一等の成金國である。米國と日本とが、海軍に於て互に均衡を保持せねばならぬのは、金持の米國には何等の痛痒は無からうけれども、我が帝國に取りては、頗る迷惑のことである。然し如何に迷惑しても國家の安危存亡には換へられぬ。吾人は何處までも米國と握手せんことを欲する。されど彼は巨棒を携へ、我は赤手では、如何に米國が、寛仁大度であつても餘りに心細い限りである。吾人は、世界の國際生活に於て、間然なきを期すると共に、最も關係の緊切にして、近時種々の問題の簇發する日米の關係に就て、我が國民の今少しく眞面目ならんことを望む。

日本國體論 (十五)

京大教授文學博士 三浦周行氏(講演速記)

即ち左樣に其の祖先が外國の人であつても其の子孫は我國に於て立派に我國民の祖先として崇拜せられて居る所の人等もあつたのであります。我國に於ては アイヌ族の如きは段々と大和民族の爲に驅逐せられ殆ど其の痕迹を認めないやうになつたけれども併しそれは同化した今日に於て始めて然うなのであつて其以前に於ては隨分抵抗を試みたものである。即ち極柔順に同化するものは殆ど我國民と擇ばないやうにするし又是れに抵抗する者に對しては飽迄も武力を以て征服し來つたのであつて、即ち然うして此の光輝ある

日本民族と 云ふものが成立つたのである。是れは單に上古に於て然るものがあつたばかりでなく現今に於ても亦然うであるが特に此の戰國時代から德川の初期にかけて我國民が海外に向つて發展したのみならず同時に又海外の諸國からとして日本へ貿易なり又基督敎の宣傳なりに來た者も澤山あつた。是れに對して武家例へば各地方に

群雄割據の 狀態に在つた大伴菊地武田北條などの諸大名は何れもあらゆる便宜を是に與へ國內に於て安心して其生業に從事させるやうにしたのであります。彼の秀吉時代の法律には若し國內の者同士が喧嘩をした場合は喧嘩兩成敗と云ふて……今でも其言葉はあるが其當時に於ては法律の上に明示されて居た即ち喧嘩兩成敗は國家の大法であつたのである。然るに秀吉は長崎に來た外國人などと日本人が喧嘩をした時には其の理非曲直を質して理のある者を勝とした。元來

喧嘩兩成敗 と云ふことは兩者何れもの善惡を問はないのであつて是れも亦面白い成敗である。處が秀吉は外國人と日本人との場合に限つて孰方が善いか悪いかを愼重に審理して日本人たると外國人たるとを問はず理のあるものを勝とし若し兩者五分々々の時は外國人を勝とすると云ふ此法律を出して居つた是れは第一に理非を審理すると云ふ事からして既に特點であり恩典であるのに五分々々の時は尚外國人を勝とした。又其の當時からして外國人に對する法律の中には僅かに

治外法權を 認めて居[illegible]日本に於て起つた出來事[illegible]對手の出來事であつても對手が外國人であれば外國の國法で處置して宜いと云ふ其[illegible]近に外國人の爲に利益を圖つて居る。此事は取りやうに依つて外交の軟弱既に因ありとも云へやう。併し斯んなに爲まいでも宜いが兎に角夫れ位大國の態度を示したものである。即ち我國民性といふものは素々決して島國的でなく

餘程包擁力 の盛なるものがあつたと云はなければならぬ。是等は何れも我歷史的に我々の祖先が蓄積した所の痕跡に就て國民性の粹を抽て御話しした次第であるが是を今日の我々國民性に對照したならば果して如何。我々は祖先に對して恥ぢざるを得るや否や大に考慮しなければならぬことであらうと思ふ。今や世界大戰の後を承けて我國に於ては思想界の混亂を來たし人心其の歸一する所を缺いで居るやうな感があるけれども併し乍ら此の世界大戰は當初に於て既に是民族的戰爭であると云はれた位であつて其の趣旨に對つて考へて見ても成程國際聯盟とか何とか其の名は立派であるが矢張此の民族の分立と云ふことに歸著せざるを得ないと思ひます。

日本民族の大陸生存權 (九)

文學士法學士 藤田喜作氏

キリストは自分の屬する國境にのみ生めよ、殖ねよ、地に充らよと云つた譯では決してない。此人類の爲に與へられた地球上に於て各自其の需に應じ食糧の許す範圍內に於て繁榮せよと云ふ趣旨に他ならぬ。又斯の如く解してこそキリストの世界的價値が認められるのである。又キリストが甞て蛇蝎の如く嫌つた進化論、人類進化論生存競爭を根底とする進化論、此の根據を與へたる人口論、此の三つは所謂

三位一體を 成して民族の世界的生存權の主張を重複し是れを贊成して居るものである。此の點に於て私は基督敎を本位とする彼の白人世界主義者米國及び濠洲人種の當局者の反省を促したいと思ふのである。右に申したやうな譯であつて世界的人類主義と云ふ立場と基督敎の敎義に依つても亦両境なるもの、神價に依つても人類の生存權と云ふ觀念からしてもどうしても此民族の世界的生存權・國際的生存權と云ふものを道理ある主張として認めなければならぬものであると信ずるのである。故に此主張に基いて

日本民族が 米大陸に向つて三大使命を果すことは斷じて侵略的でなくして當然の權利であり又民族的生存の當然なる權利であると信ずるのである。夫れも人口稠密の點に於て日本と相匹敵して居るやうな支那本土に向つて此の生存權を主張するならば或は侵略的なりとの非難を受けるかも知れぬ。併し今日支那の領域外の未開墾地に向つて此の權利を主張することは自然であり又當然のことであると承認させなければならぬと思ふのである。蒙古は嘗て云ふたらば持主のない空家であり滿洲は貸間札を貼られて居る長屋である。此處に相當の家賃を拂つて居住すると云ふことは自然であつて決して是れを

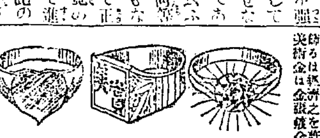
家宅侵入と 見ることは出來ないと思ふ。是等の點よりしても山東問題と云ふやうなことは自ら理解せられ解決せられる筋合のものであると思ふ。然うして日本が此の滿蒙に於て特殊利益を承認せよと各國に要求して居ることは是は當然の道理ある要求である。然るに各國は是に承認を與へたるが如く或は與へざるが如く又日本は是れを強く主張するやうな或は徹[illegible]したやうな其の態度は實に[illegible]曖昧なものであるが是は畢竟兩者共に民族の國際的生存權と云ふ自覺が強くないからである。我々は此の點を強く主張し強くプロパガンダして此の各國の當事者を覺醒させなければならぬ。斯樣な譯合であつて日本の米大陸に出ると云ふことは何等遠慮する所なく何等侵略的なる氣分になる必要もない。宜しく世界各國に對して正當に堂々此の民族的生存の自覺の下に國際的生存權を振翳して進んで往つて差支ない。既に此の大陸一角に來て居られる方々が此の主張に共鳴して居られるならば大に此の

觀念を高唱し 彼の島帝國の內に所謂島國根性で散けて居る者の目を醒して是等のリーダーとなつて所謂大陸開發の急先鋒となると同時に此民族の的生存權の主張を說明し宣傳して方々の接する他の民族に對して我々の大陸に出ることは侵略的でもなく亦お情でもない民族的の權利であつて是れを承認せしむることは民族的競爭を緩和し國際關係を圓滿に導く所以のものであると云ふことを諒解せしむる點に於て一臂の力を致されむことを希望して私は此の補なる講演を終りたいと思ふ。(完)

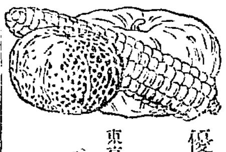
商業登記公告
株式會社朝鮮殖產銀行社債[illegible]

○商業登記
株式會社朝鮮殖產銀行社債 第九回社債
一、社債ノ總額 金五百萬圓
一、各社債ノ金額 壹百圓、五千圓、壹萬圓
[illegible]
右大正拾年參月貳拾四日登記
海州地方法院沙里院出張所

五十圓あれば吳服屋が出來る!!
男でも女でも手が足りる 出來る安全で利益が多い 取引の規定郵券三錢御送付あれ
東京九段 久保商本店

日本で始めて出來た 美術金指輪 無代進呈

[illegible]

最新刊
夜來の花 芥川龍之介
東の子供へ 秋田雨雀
經濟原論 堀經夫
現代英詩選集 山宮允
地下一尺集 木下杢太郎
春陽堂


優良なる種苗、嶄新なる農具
五大種苗店合同
ヤマト種苗農具株式會社
東京小石川局區內高田町(目白驛北一丁)
電話番町一七一五番 振替東京三〇七二一番
(營業目錄無代進呈)

銅鐵鍮器物 製造販賣 並に卸小賣
近藤商店
京城本町三丁目郵便所前

新學年開始
早稻田商業講義
校外生募集 法律科 文學科 中學科
今が入學の好機!今決心せよ
五月一日 校外生大會(新入學生歡迎)總長大隈侯爵邸に於て
申込次第 見本呈送
各科ともに新學年開始
東京牛込 早稻田大學出版部

電氣工學講義
會員募集 本講義に依りて主任技術者の試驗に及第したる人頗る多し説明懇切一般電業者の參考に缺くべからず今や全部完結せり
見本進呈 振替東京六一八〇 大日本工業學會
主任技術者受驗準備の最良參考書

笹山章著 ポケット形 定價六十錢 送料四錢
イロハ版 辭典付 鮮語自在
誰にでもすぐ上手になる 必ず間に合ひ
京城本町 振替 ウツボヤ書店

中村眼鏡店
京城本町一丁目(郵便局横)

親切叮嚀に相働き申候
安東驛前通 新陽旅館

月刊雜誌 經濟研究
創刊號 四月一日發行
理論の實際化實際の理論化 日本銀行調査役法學士 田中鐵三郎
經濟界と金融機關…… 大藏書記官法學士 青木得三
壞洪銀行の破產及淸算に就て……
取引所改善問題…… 東京株式取引所理事法學士 河合良成
歐米諸國に於ける戰前戰後の歸農の唱導と其制度 農學士法學士 小平權一
新進實力家唯一の論壇
勘定人格說評論…… 岡田誠一
歐米經濟近況(米國の資上稅) 文部編輯 文學士 山田敏一
マルクスの理論的基礎批判 ツーガン・バラノフスキー著 法學士 高木友三郎譯
會社研究(每號揭載)……
時觀欄(每號揭載)……
批評紹介欄(每號揭載)
定價一部五十錢・郵稅一錢半・半年參圓・一年六圓郵稅不要
全國各書店にて販賣す
東京麴町區富士見町 法政大學經濟學會
電話九段一七四、一七五番 振替東京三九六五二番

千葉縣銚子町
濱口儀兵衛釀
各地の有名なる酒醬油店にて御買求を願ます

新演藝 芝居活號
四月は春季增大號 廿八日頃に出來
口繪色刷十色は悉く芝居の內部
岡田三郎助畫伯筆……淺成寺
栗原玉葉畫伯筆……女優の樂屋
島成園畫伯筆……女優の風呂場
鳴下晃湖畫伯筆……舞臺裏
名越國三郎畫伯筆……樂屋
伊東深水畫伯筆……奈落
清水三重三畫伯筆……鏡臺の前
(其他三色二色コロタイプ及寫眞版六十餘頁は悉く舞臺裏寫眞及俳優の樂屋其他芝居の內部の寫眞を滿載せり)
俳優が舞臺に出るまでには色々な人が其背後に活躍してゐるのである。けれども此內部は多く祕密に屬してゐる爲に觀客には全く想像のつかない不思議な裏面がある。それを茲に披瀝したのである。例へば各座の組織は何うして出來てゐるか、奧役と頭取は何をしてゐるか、大道具や衣裳方の苦心談、役者の頭と鬘作りの苦勞、小道具の損料、電氣大道具小道具の考案法、背景方と作者部屋、狂言方と囃子方、立師とつけ師、大部屋、男衆、出方、穴師、案內所と其縄場、初日の表面と裏面、其他芝居の裏面に關することが悉く親切に詳細に說明してあるから何をやめても此新演藝だけは備へて置く必要がある。廿八日頃出來。本社は多大なる費用と、絕大なる犧牲を拂つて本號の編輯に全力を盡しました、此好機を逸せずに是非是非お求め下さい。
お富與三郎後日物語……岡鬼太郎
彩色人情本……泉鏡花 新作合評會
芝居みたまま 名人矩隨……井桁佐平 錄腹……松永照夫
演劇大辭典 木村錦花 川尻淸潭 俳優樂屋日記
定價壹圓五拾錢
玄文社發行 振替東京一四一七七

齊多政府の宣言
政體は民主自治を原則

【浦鹽二十六日發電】齊多憲法會議は滿場一致を以て左の建議要旨に同意を與へたり
一、後貝加爾、貝加爾、黑龍二省及び沿海州、北樺太滿州各地を獨立極東民主共和國となす旨茲に宣す
一、同共和國の地域內に武裝せる外國軍隊の駐在するは國際法違反と認む一切の權能は人民に屬し政體は眞の民主々義とし自治を原則とす
一、國民は言論、集會、組合、同盟罷業、宗教の自由を有し且つ民族は住居通信等の自由を保障せらる
一、政治犯は凡て之を特赦す
一、私有財產は人民の利益を根據として之を許す但し森林水利及び鑛山は富源のため人民の所有なるべき事を宣す

無期占領を通告す
聯盟國對獨態度

獨逸政府に對し聯盟國は無期占領す可きことを通告せり（ロイテル電報）

勞働黨攻擊演說
英首相の獅子吼

【倫敦二十五日發電】英國首相ロイドヂョージ氏は聯立統一黨の晩餐會にて激烈なる演說をなして勞働黨を攻擊したり氏は曰く
英國の危險は歐洲戰爭によりて去られたるが更に國家にとりて一層悲慘にして且つ執拗なる利益干係を有するものありこれ新政黨とも云ふべき勞働黨なり即ち勞働黨は漸進的目的を以て勢力を占めんとしつゝある勞働黨なり即ち勞働黨の主張は社會主義的なり而して社會制度の改革は社會革命黨にして社會制度の破壞を目的とするに拘らず何人も其の危險を自覺し得ずこれ獨乙の危險を過大し居りたる世人の勞働黨の危險なる事を氣づかざるものなり即ち勞働黨は極めて少數なるも增加せば政府黨と同數となる形勢にあり而して目下の最大危險は政界が政府の窓の儘に動かざる點にあるが彼等は選擧に乘じて勢力を增大せんとし居れり此際速かに何等かの方法を講ぜざれば何等の經驗なき且つ毫も責任觀念なき勞働黨の首領等が政權を握るに至るものと思はる現在の半革命的勢力はアスクス、ホヤトム、ロバートセシル諸氏の間に分裂し居れるが此形勢の此儘にして持續せんか遂には危險思想が勝利を得て社會の危險に瀕するにより我々は此の危險な陷穽に陷らざるべく近き將來に於ける選擧に於て彼等の眠れる計畫を粉碎する準備せざるべからず

佛の對獨膺懲急
【巴里二十六日發電】

賠償委員會は獨逸の義務不履行は更に新懲罰の斷行となるべき旨を佛國に通告せるが佛國は即時之が決行を熱望し居れり

總統の椅子を狙ふ
張作霖氏の野心
【長春二十七日發電】

赤俄に瀕せる蒙古救援に兵力作はざるに藉口して出兵せざる張巡閱使は其の目的大總統の椅子にあるを以て些々たる援兵に全力を注ぐ事を欲せざるこ奉直の形勢益險惡となりたるに鑑み其の兵力を分割するは不得策となせるに依る元來吳巡閱使が迫れる此の變亂に際し毫も急がざるは其敵不能にあるがためなりこ觀測せらる

過激戰鬪準備
八府に砲臺を築造

【哈爾賓來電】ハバロウスクよりの報に依れば浦鹽軍司令官ブイと渡邊大佐は井染大佐を訪問すべくハバロフスクに急行しつゝありブラゴエシチエンスクよりの報に依れば當地の過激派はサコリアン附近に過激軍隊集中せる爲め非常なる恐慌を惹起し居れるが彼等は鐵條網を張り路上には砲臺を設け又寺院の塔及建物の屋上等に機關銃を据付け居れり今や同地方通商は停止しパンも亦缺乏を告げ居れり（東京特電）

總同盟罷業
獨逸共產黨委員會決議
【伯林二十五日發電】

獨逸共產黨實行委員會の滿場一致の決議により二十六日より總同盟罷業決行の命令發せられ工場占領及び各方面にサボタージュを行ふべく爆發されたり

要塞築造無根
獨の中傷離間策

南洋委任統治に關し日本が要塞を築き陸海軍の兵備をなしつゝありとの說は昨春以來亞米利加に於て流布せられ當時幣原大使は公式に之に關し聲明を發したる事あり然るに今回又々斯かる噂の流布を見るは亞米利加の親獨主義者にして排日宣傳をなし來れるハースト系新聞の流布に基くもの、如く近來獨逸は聯合國の賠償要求を拒絕したる以來事毎に聯合國の離間中傷策を講じつゝあり從つて斯かる手段をさるに至りしもの、如くなりこ（東京電報）

支那新借款

【北京發電】北京政府は某有力銀行こ新借款を交渉中なりこ

講和物語出版
米前國務卿著

【紐育二十五日發電】近年出版せられたる書物中今回前國務卿ランシング氏の公にしたる巴里及ベルサイユの講和物語程廣く呼物こなり且强く米國の輿論を動かしたるものなし又此書の摘發せる事實は啻に米國を動かすのみならず又世界各國の首府に於ても之を感ずるなるべしこ云る
中繼東にこりて最も興味あるは山東問題に對して講和會議が其の決定を與ふるに至りし內情を敍說せる一節こす

ラッセル氏絕望

【北京二十七日發電】其の學殖こ獨特の講演こに依りて支那人の憧憬を集めたるバートランチ・ラッセル氏は數日前より急性肺炎に侵され二十三日より獨逸病院に入院治療中の處病勢俄に惡化し二十六日より人事不省狀態に陷り醫師は危篤を宣言し到底恢復の見込なく本日永別式行はる

山隈提携
一木氏より山公へ建策
政機動かんとし三角同盟成る

最近一木喜德郎氏は山縣公を訪問し政友會及び憲政派に對抗せしむる必要上山縣公大隈侯の提携を說き同時に加藤（憲政會總裁）の立場を有利に轉換せしめんこ策したるも山縣公は贊否の意思を表明せず一方伊東巳代治子、犬養毅氏仲小路氏の三角同盟あり政機將に動かんとしつゝあり（東京特電）

陸軍定期大異動
上長官の異動多く
發表多少遲延？

陸軍にては來る四月一日を以て進級異動を行ふ由なるが今回は上長官以下の異動相當多數に上るべく都合によりては發表多少遲延すべしこ（東京電報）

握潰の諸法案
政府提出重大法案多し

政府提出案にして貴族院に於て握り潰しとなれる法律案左の如し
一、少年法案
一、矯正院法案
一、六大都市行政監督に關する法律案
一、府縣制中改正法律案
一、北海道會法中改正法律案
一、北海道地方費法中改正法律案
一、鐵道敷設法案
一、取引所法案
（東京電報）

歐洲の正貨在高
一般增加の傾向

戰時中正金の歐洲より米大陸に向つて夥しく移動せる事は世人の熟知せる所にて歐洲各中立國は皆一樣に正金の保有高を增加せるのみならず各交戰國は物資の交換のみを以て國際貸借の決算すらなす能はず正金を以て之に充て同時に自國製產品の消費節約獎勵を爲し輸入の減少を圖ると共に正金の流出を防止せる結果之が爲め聯合國は均しく保有高を增加せり今一千九百十三年度及び一千九百二十年度の正金高を比較すれば左の如し（東京電報）

單位は十萬

	一九一三年度	一九二〇年度
英國	三四〇、〇〇〇	一、三三〇、〇〇〇
米國	四四一、〇〇〇	四、一〇〇、〇〇〇
佛國	一、四四〇、〇〇〇	四、三三〇、〇〇〇
伊國	三六〇、〇〇〇	八四〇、〇〇〇
白國	一三三、〇〇〇	一四三、〇〇〇
日本	三三四、〇〇〇	一、〇三四、〇〇〇

師團長會議

全國各師團長は來る四月五日より一週間東京に召集せらるべし（東京電報）

兩院議員招待
原首相設宴

原首相は二十七日閉院式終了後貴衆兩院正副議長及び兩院議員を永田町首相官邸に招待して午餐會を催せるが政府側よりは各大臣及び政府委員出席し正午食堂を開きデザースコースに入るや原首相起つて一場の挨拶を爲し之に對し德川貴族院議長一同を代表して謝辭を述べ和氣藹々裡に散會せり（東京電報）

首相葉山伺候

原首相は二十八日葉山御用邸に伺候し天機を奉伺せる後內外政務の伏奏をなし帝國議會通過の豫算及び諸法律案の御裁可を仰ぎ次て皇后陛下の御機嫌を奉伺したるが終つて御慶延別邸にもむく（東京電報）

加藤子奮起

加藤憲政會總裁は今後院外にも立ちて現內閣彈劾に對する輿論喚起に努むべく四月七日の關東大會に出席し一大獅子吼を爲すべしこ（東京特電）

國黨大宣傳
犬養總理起つ

國民黨にては四月十日より全國に亙りて大宣傳を開始する事に決定し來月三十日橫濱を始めとして夫れより各地に大演說會を開き大宣傳を爲すべく陣頭には犬養總理を首め大口喜六、小橋澤三衛、植原悅次郎の諸氏起つべしこ（東京電報）

政友黨內革新

政友會は黨內革新の爲近く幹部役員の更迭を爲す可しと（東京特電）

疑獄新發展

東京疑獄事件は議會閉院後新に發展せん模樣なり（東京電報）

局長引責辭表
加藤遞信局長

遞信省官吏瀆職事件の責任を感じ遞信局長加藤順次郎氏は辭表を提出せり（大阪特電）

法務長會議

法務長會議は二十八日より海軍省に於て開會せり（東京電報）

朝鮮沿岸警備
第三水雷戰隊以下七隻

目下佐世保軍港在泊中の第三水雷戰隊旗艦平戶（大谷少將坐乘）以下第三十一驅逐隊朝風、若葉、初雪、第三十二驅逐隊海風、山風、谷風の七隻は朝鮮沿岸警備の爲四月四日佐世保拔錨釜山元山を經て四月十四日城津に寄港し更に清津、雄基を巡航して北鮮沿岸一帶を游弋し警備の任に當る筈なるが來る四月十九日城津を發し二十二日所屬鎮守府佐世保に歸航の豫定なり（東京特電）

議會閉院式
原首相勅語捧讀

第四十四議會は二十七日を以て閉院式を擧行せり當日宮內省に於ては午前十時より式場の舖設をなし斯くて十時十五分振鈴に依り正副議長の先導にて貴族院議員は左に衆議院議員は右に參列するや軈て原總理大臣は各國務大臣を從へて式場に臨み本日下書記官の捧持せる勅語を受け森嚴なる口調を以て勅語を捧讀するの光榮を「朕ふす」こ述べ參列者最敬禮中に左の勅語を捧讀す

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等ノ精勵ヲ嘉ス
大正十年三月二十七日

右終つて原內閣總理大臣は勅語書を德川貴族院議長に傳達し德川議長玉座に向つて最敬禮の後之を拜受し同十一時十分滯りなく式を了し各員退出せり（東京電報）

日本軍撤退確定
琿春其他五商埠地より
着手は四月一日

琿春事件に關する日支交涉は日本の要求に對し支那も又對案を提出し且つ地方問題として中央に於ける解決を謝し先づ琿春其他の五商埠地に駐在しつゝある日本軍撤退せしむべしこ主張しつゝありたる爲行惱み中なりしが昨日の閣議に於て日本は愈間島地方も平穩に歸したるを以て昨年十月十四日の際則に應じ逐次派遣軍を朝鮮國境內に引揚ぐべく決定し其旨朝鮮軍司令官に訓令すると共に小幡公使をして支那外交部に通達せしめたり間島にある我派遣軍は磯林少將指揮下にある二大隊にして引き揚げ開始は四月一日よりなり尙關係書類は總て北京より奉天に移し張作霖氏と赤塚總領事こに於て細目の協定を爲したる筈なり（東京特電）

撤兵延期運動員曰く

琿春地方の撤兵確定に關しては前電の通りなるが過般東上して撤兵延期の陳情に努めたる琿春地方在住鮮人代表李根陽、李熙憲、金鳴汝、曹喜林の四委員は歸春の途次入城して語る『琿春地方から帝國軍隊の撤兵が實行さるゝ場合は琿春一帶の我々住民は生命財產の保證を絕たるゝに等しく暨支那軍隊が駐屯して保護の任に當るこ云ふ……

[illegible]……橫須賀軍港……專賣特許……[illegible]

總監車中縱談
產業調查會設立と煙草專賣創始と異論
對議會朝鮮問題……

水野政務總監は歸任の途次京釜列車中にて語りて曰く

產業調查會 開催の產業調查會は各種の施設中に於ても最も重要なるものである依つて其の方針を確立するの必要がある所より之を官廳の意見のみに依らず廣く實業界の知識に聞くの方法であると認め教育調查會の開設を企畫したのである產業と雖も農工商等其の範圍廣汎に亙り教育調查會の如く單純なる產業大觀方針の確立のみにては不滿足である從つて各其の方面に亙つて研究調查の必要があると考へるので農商工各部に分科するか若くば產業の各一項毎に調查審議するかの方法に出でたいと思ふ委員の人選は未だ考慮中に屬する事であるが內鮮兩地の產業方面の研究家及實業界の有力者を網羅し殊に經驗家の說に聽く事を怠らぬ心算である

教育調查會 一月中旬第一回教育調查會の終了後尙第二回の調查會を開催する必要があるが之は第一に場所を東京にするか京城にするかに就て各委員の都合をも考慮する必要あり未定であるが成るべく本年中に京城に開催致し度いと思ふ

煙草專賣 收益を目的とする政府專賣事業に對しては異論のあるも事であつて鮮人の中に於て考究の必要ある事は尤もの譯であり又其說を無視する譯でも無いが年々歲出は膨脹に膨脹を重ね新施設頻繁し然も歲入の途は何等の增加も出來ない今日相當の財源を造つて新施設の遂行に資する事は大局上より見ても必要の事であらうと考へる

議會問題 今期議會に於ける朝鮮問題は昨年に比すれば却て淋しい感じであつた或は滿洲以外の問題が相當喧しかつた爲めであるかも知れぬ然し一面朝鮮統治の眞意の理解を得つゝある結果であるかも知れぬ中野正剛氏の如き又山道襄一氏の如き朝鮮に關する或は總督不信案に關聯した攻擊的質問に出た樣であるが然し結果は寧ろ之等の人々が朝鮮に智識を有する者である丈けに當局の答辯に依つて却て理解を得られた點は甚だ喜ぶ所である鈴木梅四郎氏より朝鮮統治に關する質問は當局の說明に多大の滿足の意を表された又總督不信任案の如き敵は飽く迄も敵で在つた樣に傳へられて居るも然しお互國民として我國威を顯揚する上の必要なる事に於ても又人の人格上より考へても愼みたいものである

總監歸任
二十七日夜

帝國議會に朝鮮總督府政府委員として出席中なりし水野政務總監は二十七日午後七時五十分南大門驛着特急列車にて歸任せり赤池警務局長は途中秋風嶺迄出迎へ總督府各局部長課長所屬官其他各高等官並に官民有力者多數の出迎へを受けたるが[illegible]

大觀察團退京

[illegible]觀光團は二十八日午前六時五分南大門驛發特別仕立の臨時列車にて出發せしが昨夜來雨降り險惡なる天候にして而も事こて市中暗澹なりしも總督府を始め官民有志の見送り盛にして一同滿足の意を表せり

道視學會議
學務局長希望

道視學會議は二十八日より三日間總督府第二會議室に於て開催[illegible]

視學の定員 を增加し監督の機關を擴充し倍々教育の充實を圖るの必要を感ずるに至りしを以て昨年十月各道に一名宛の視學の定員を增加し[illegible]

…を努められ度し…

熟誠を披瀝 して誘掖[illegible]

納稅成績の惡化
此れも不景氣の反影か
足立京城府財務主任談

不景氣が底深く食び入るにつけて京城府民の納稅成績はこれと反對に惡しくなつて來る右に就いて足立係主任は語る
本年度の家屋稅の調定額は十一萬六千七百十八圓で二月末日までの實收額十萬八千六百五十九圓不徵額七千九百七十四圓市街地稅の調定額十七萬八千百二十圓二月末までの收入額十七萬三千八十三圓この不徵額四千九百六十九圓納稅でも所得稅の數七十萬圓營業稅雜種稅の約五百萬圓などは

稅の性質 及賦課せらるゝ物の分つた知識階級に多いので殆ど滯納者が少數であるのこ比較的[illegible]不徵人員が殆ど倍數に達した、當廳では納稅告知をして見るこ納期內に納まらぬこ督促狀を出し期間が經過しても尙納めぬこ電話のある所は電話で電話のない所は係員八名が督促に步きいよいよ納まらぬこ最後の手段である

强制執行 こ言ふ事になる譯で目今右の不徵額を本年一杯に處理する爲め財務の二課では非常な多忙を見てゐる、尙往時以前の封建時代は稅を納めぬご直ぐ縛し首にしたさへ言はれるのに

未だ督促 から强制執行になり强制執行になつても納めさへすれば何のこともないご高を括つてゐる者が多く最近非常に納稅者の思想が變化した樣に思ひます

視察團招待會
空前の盛況

總督府の一府十縣視察團招待晚餐會[illegible]

大連市政の失態

大連市役所九年度戶別割賦課步合錯誤の失態暴露し市民の憤慨極度に達するものあり尙は大連市政の失態縉川し輿論囂然たり村井市長は前後策こして十八日緊急市會を召集したり議案は戶別割等級改正案也（大連特電）

結局議員の總辭職

緊急市會は廿七日午後五時より公會堂に於て開かれたり來會議員三十[illegible]名官人側松永外事課長時實監察官丸山事務官國友課長其他の主なる官吏外に[illegible]齋藤府尹新聞記者等數十名[illegible]各着席に就くや松永[illegible]人側を代表して[illegible]あり之に對して[illegible]

百有萬圓の膨脹は頗る寒心の現象なるも右は全く一般資金の需要增加したる譯にあらずして水害復舊資金、事業資金、金融組合增設資金等政府筋の施設資金としての需要增加に依るもの、如し

大連戶別割は修正

大連市九年度戶別割は法人、個人の二とし個人に對する原案は無事可決されたるも法人に對する原案は修正の上可決されたり大連市は此修正案に依る步合の徵收をすべきに拘らず原案に依り徵收せるものなり（大連電報）

學校組合會
第三日

京城學校組合會第三日は廿八日午後三時より府廳土木課出張所樓上に開催前日に引續き大正十年度豫算歲入より審議すべし

組合評議會

京城學校組合評議會は廿八日午前十時より府廳土木課出張所樓上に開催大正十年度豫算案[illegible]

水害應急策
家屋船の建造

[illegible]市內の水災は夏季に於ける[illegible]の如く災禍を後り殊に昨夏は四十年來の大豪雨を見たる爲に鑑み[illegible]

列車編成變更
ペスト流行中

京支鐵道にてはペスト流行中當分の內列車の編成を變更し[illegible]二等代用三等車、三等座席[illegible]を中止せるを以て二等乘車の場合は二等代用三等車に乘車することゝなれり

滿鐵米突實施

滿鐵本社技術部にては其所管の業務上に使用する度量衡は來る四月一日より「メートル」法を實施する由なるが已むを得ざるものに限り從來の度量衡を併用すと

鴨綠江の第一船

朝鮮郵船株式會社新義州安東航路定期船咸鏡丸は二十七日午前十時無事龍巖浦に入港したりこれ鴨綠江航路に於ける本年度入港の第一船なりこす

大庭軍司令官

南鮮地方巡視中なるが來る三十日午後八時歸任すべし

何道尹榮轉說

過般來城鎮東道方面に向へる我軍の間島討伐狀況を視察して歸京したる[illegible]道尹何厚埼氏は今回[illegible]に轉任することゝなり近日赴任すべく後任は東三省清鄉局長王正榮氏の任命を見るべしこ

愛媛縣視察團

愛媛縣教育會より成る學事視察團約三十名は滿鮮視察の爲來鮮すべく四月四日入城の豫定なり

▲廣島高師生徒退城 廣島高等師範學校文科第三學年生八名の修學旅行團は二十五日入城見學中なりしが二十八日午後六時南大門驛發歸途に向へり

▲橫地教諭榮轉 朝鮮體操界の權威たりし京城高等普通學校教諭橫地捨次郎氏は今回橫濱高等工業學校教授に榮轉し來る卅一日朝出發赴任の途に就くべしこ

鐵道時間改正
四月一日より

滿鐵京管局營業線列車時刻は四月一日より九月三十日に限り左の時刻により運轉する由

京義線 大田發 京城着 平壤行第十一列車
現行 前一・五〇 四・〇八 一〇・五〇
改正 同一・二五 四・一五 一〇・二〇

鎮南浦發 平壤着
現行 前七・〇〇 八・四五
改正 同六・一〇 七・五二

平壤勝湖里間 勝湖里行第六一、三二列車
平壤發 勝湖里着
現行 前五・三〇 六・四五
改正 同四・二〇 五・三五

鮮銀券益膨脹
一億六百五萬圓

廿五日一億四百八十萬圓こ一日にして四百萬圓の急激なる膨脹を來せし朝鮮銀行券の發行高は廿七日又復百廿萬の膨脹を示して一億六百五萬圓に達せしが財界不況の際に於て僅二百萬圓に五[illegible]

專賣課移轉

總督府專賣課は近く專賣制施行こ共に官制改正せられ新設專賣局に屬する筈なるが明二十九日を以て[illegible]なる土地調查局本館に移轉することなれり

山下運賃週報

山下汽船會社三月二十七日週報によれば若狹間運賃一噸九十錢近海運賃三圓五十錢乃至四圓を唱へ居れりこ

上田一次氏逝去

鐵路署劍道教師上田一次氏は廿六日死去した氏は劍道に達し曾ては[illegible]大會の際には劍道優秀の爲め明石大將から[illegible]劍道教師として聘せられた事ある同署では其死を悼んで居る

公會私會

▲鮮人事情研究會活動 菊地謙讓、牛丸潤亮氏等の發起に係る滿蒙西伯利在住朝鮮人事情研究會にては過般牛丸氏の實地踏査に依り愈具體的活動を開始することゝなりたるが同會名を『在外朝鮮人事情研究會』と改稱せりこ

▲大野參謀長設宴 大野軍參謀長は參謀本部長佐藤大佐を主賓こし二十七日夜參謀長邸に於て晚餐會を催ふせり

▲殖產銀行披露宴 朝鮮殖產銀行にては四月一日より龍山支店開業の披露を二日料亭新玉に於て開催すべく龍山主なる實業家を招待せり

人事消息

▲藤川爲吉氏（京城府衛生主任）朝鮮開市大分市八幡市に於ける衛生狀況視察の爲め十日間の豫定にて十七日午後南大門驛發列車にて[illegible]

▲佐藤大佐（參謀本部課長）二十七日浦潮より來城二十八日朝東上出發

▲津田少佐、橋本、加藤大尉（陸軍省附）奉ろ十日頃來城の豫定

▲平松少佐（軍參謀）大庭軍司令官に隨行中の處二十日歸任

▲小佐治大尉（軍副官）同上

▲佐藤小五郞氏（ドクトルメヂ…）大日本醫學會出席の爲め二十八日出發せり

▲長谷川太郞吉氏（朝鮮鐵道社長）七日夜入城朝鮮ホテルへ

▲橫井三郞氏（京城地方法院檢事正）は管內原州支廳檢事分局外二ケ所の事務視察の爲二十四日出發せり

▲鈴木政哉氏（總督府技師）は咸鏡南道に出張を命ぜられ二十六日出發せり

▲猪山義雄氏（總督府技師）は咸鏡北道に出張を命ぜられ二十六日出發せり

▲名倉勝氏（總督府技師）は江原道に出張を命ぜられ廿七日出發せり

寸碧

▲牛井文書課長が政務總監に隨行して上京中忙中閑を盜んで活動寫眞の實際の見學をして來たこか▲總督府で朝鮮事情宣傳用に活動寫眞の撮影製作映寫等をやつて居るが其の費用として五萬圓も予算をとつてあるので何でも之を有用に使ふ必要があるこ云ふのであらしい▲そして現在總督府で映寫撮影製作總てをやつて居るが映寫は各道にやらせ總督府は製作所を造るそうな▲技術の方面も研究して活動寫眞に目の肥ねた一般人の嗜好に遲れないやうにと非常な意氣込みである

（群山）▲群山公立普通學校 第十回卒業證書授與式は三月二十三日午前十一時より來賓生徒父兄參列嚴肅に舉行されたり…卒業生は二年と三年の二組にして二年生二十三名三年生十二名合計三十五名なりき

…しき麗かなる春日和にて一堂に集まつた千二百名の兒童や生徒が讀んで來賓や父兄姉妹の…護者は別席で茶菓の饗があり小…

▲群山公立普通學校 三月二十三日午前十時より卒業證書授與式を舉行したり成績其他左の如し 昨年學制變更にて四學年卒業なれ…

…女十名…男五十五名女廿一名…なりしが…進學志望者は京城高等普通學校へ五名全州高等普通學校へ一名仁川商業學校へ五名全州教員養成所へ一名群山農業學校へ五名京城中央學院へ四名なりき

…委員左の如く決定せり 田村忠一、寺尾德太郎、落合莊彥、酒井寺太郎、牧野由太郎、松本貝男、小川義和、木下健吉、吉川末吉、羽村義、酒井…

…西村巳之助…小泉士之…の三名を選舉せり。入港船相次ぐ 去る十八日初航船として招商局の四順號入港以來十九日は一隻も入港せざりしが二十日午後より夕刻までに七隻入港し…

…さらば終身浮ぶ瀨のなき…輪を買求め朋輩に…何千圓何百圓と云ふ衣類を…は悠然たる事なり…妓供より再三再四…

第一回道評議員會の感想
充分に責を完うした
米田忠北道知事談

【清州】制度改正後當初の會議であり如何かと懸念されたにも係はらず諮問事項に關する質問及び意見の陳述等何れも穩健にして常に公正の態度を持し嚴肅裡に議事を進め終始紳士的會同の面目を保つた事は異狀の

好成績 と云はなければならない評議員は何れも道內第一流の人物を議員に任命せられし爲め會議に際し何ぞ陳述すべきかに惑ひし者其の重任に堪へずと謙讓の態度を持せし者等もあつたが愈議事に參與するに當つては克く諮問機關の性質を諒解して誤らなかつたとは同慶の至りである、次回以後議案其他に關し猶一層の研究と理解とを得るに至らば一層本機關を

有意義 に活動せしむる事を得べく議員自らも然か信じてゐる口吻を洩してゐた猶評議員が各自責任を自覺し忌憚なき意見を披瀝し兄弟の融和を結び自ら地方の中心人物として鄕黨を率ゐ新政の徹底に當らんと赤誠を以て誓ふた如き又本府出張員渡邊事務官が『道評議會運用の成否は自治制實施に至大なる關係あり』『文明政治は人格尊重主義の政治也』……等の講演をなしたる事は

評議員 に深甚の感銘を與へ新政に對する諒解と道評議會員の使命の自覺に貢獻した事が擴大にあつた之を要するに道評議會は新政の各般の施設中成功せるもの、顯著なるものである云々

高普設立建議

【清州】今回の忠北道評議會は二十三日を以て無事に終了したが議事問題にして賢議應答の徹底せしとは全鮮一と誇り居れりは議中は高等普通學校建設の建議案を出せり（前記に中等とせるは誤り）本道鮮人議員の殆ど全部が内地語に精通せしこと議事の進捗に與つて力ありたり

安取業績悲觀說
原因は那邊にある？

安東取引所の株が一時二十五圓にまで奔騰したる後自然に叩かれ二十一圓就を久しく持合たるに去二十六日に至り京城は八圓二十錢に暴落安東の地場にては此の趨勢に押され十九圓五十錢迄ここ二十圓臺を割りしに就て悲觀說の兩說を聞くは敢て參しからざるも其原因が何れにあるかを研究するは頗る興味ある處なるべし第一は

安東運賃 が大連に比し高率なる爲め今恰も豆粕肥料の滿期前に入り而も鴨綠江の解氷後にて二日より內地との航路開かれしにも拘らず豆粕取引の不振又木材界は解氷時を期待せられたるに拘らず滿洲向きは見込なく朝鮮行も彼々として振はず株式は稍間際の氣勢を示したるも最近一週間の取引四百個の取引ありたる位にて豆粕木材市況の閑散殊に銀貨暴落と滿洲地方金融界の梗塞にて對支貿易は空前の閑散なる等旁

商業資本 の需要を喚起せず旁に銀の需要は信託公司時代に比し非常に減少せり依りて實用向の銀の必要乏しく各仲買人支那人等の思惑に左右せらるゝ觀ある爲取引所の最大生命とも云ふべき銀の取引減少し一時四五百萬兩を取引したるもの最近一日平均百卅萬兩に減少せり又株式出來は殆ど安取の獨占にて平均賣買合せて二千に足りず又商品部にありては安東大豆も從來大豆、豆粕を通じて折々

少數取引 あるも殆ど商才に掛くる程の收入無く現在の成績は信託公所當時に比し遙に劣り收入概算年三割の配當可能なりと稱する如きは殆んど夢想に近く一方には全部拂込の不完然を憂ひ又資本の流用しあるに非ずやなど云ふものあるも右は餘り重きを置くに足らず

一部株主 間には信託公所の滿第二萬餘圓を處分するに當り重役報酬として二萬圓を分配せしは甚だ株主に對して不親切不都合と說く者あり多少不氣をさしたる原因もあらん殊に理事長太田氏の態度は常に傲慢不遜との批難の聲高く在安東の新聞通信記者にして太田理事長に好感を有する者なく事毎に機會さへあらば惡材料を求めんとするの氣勢あり旁

取引所株の 騰勢を誘致するの遠因を爲せしものに非ざるなきか取引所當事者は此際事々物々官僚式の營業方針を一擲し廣く取引所たる生命を擴拓するの急務を感ぜざるか（安東特電）

憤慨する
米豆檢査問題
「一杯喰はされた」と

【鎭南浦】咸鏡南道平南兩道間の懸案たる米豆檢査問題は二月六日兩道一部長の會見に依り解決を見るに至り以來行惱みの姿にて今日となつてゐる然るに鎭南浦の關係者は過日、新井、加藤、岩下三氏を上京委員に舉げ總督府に陳情せしむる筈であつたが偶々鳥越副會頭川城の機會に於て總督府に殖產局長並に農務課長を訪ひ兩氏の意見を聞かしめた處農務課長の曰く『兩部長の間にどんな爭議があつた處で法令上到底相互の要求を認める事は出來ないのみならず兩部長は此間の消息を知悉しながら双方の氣休めに撫ひて議定したのは沙汰の限りである云々』此事を聞いた鎭南浦の關係者は兩部長より一杯喰はされたと非常に憤慨し徹底的に兩部長の責任を問はんと敦圍居れり

浦鹽渡航激增

【清津】鰊買付の爲に時々清津より浦鹽に渡航するもの激增しつゝあり本年一月以降既に千八百餘名に上れり而も府內新岩洞に於ける鮮人鰊問屋は昨今資金缺乏のため昨年一人にて數萬圓の買付けを爲せるもの今年は二三人共同にて僅に三萬圓位の商ひをするに止まるを以て商況は不活潑の觀あり

撫順炭礦豫算
既に提出濟中

【撫順】撫順炭礦事業の十年度豫算は既に提出されたり而して同豫算中

營業費 一千百餘萬圓にして其內重なるものは▲露天堀…▲鋼土事業費約二百五十萬圓▲電氣鐵道擴張費二百十萬圓▲龍鳳坑竪坑六十萬圓▲水道改良設備費五十萬圓▲第三發電所完成費十二萬圓其外從來の事業改良設備費及營業費二千五六千萬圓也

地方部 ▲公費約三十四萬圓▲學校費六萬一千圓▲消防費一萬一千圓▲道路費一千六百圓▲火藥費一萬四千圓▲消防計費四千五十圓▲溫室費一萬三百圓▲造林關係營業費四十萬六千圓

營業費 ▲驛方面社宅費二萬五千圓▲事務室經費三萬九千六百圓▲造林營業費二十一萬五千圓等なり

期日迫る
鎭南浦商議選擧
されど候補者の態度は明かならず

鎭南浦商議選擧戰は當府の間に迫つてゐる然し未だ公然名乘りを擧げたものもなく各候補者の態度定らず寧ろ日和見の感がある今日の處では伊丹儀平、鈴木種一、五島榮藏、鳥越入則、野田良二、高橋仁作、岡部平一、川本竹松、加藤平太郎、太田瀧助、富田儀三、李孝健、權正傚、吳昌燮、玄起元、金相燦、李鍾燮の諸氏呼び聲高く而して五島、鳥越兩氏は土木建築請負業者より推擧すべき形勢である最も加藤氏に於て應諾せなければ大津種一郎氏を之に代るやの噂がある又川添種一郎氏を起たしめて會頭の候補者たらしむべしとの說あり今日の形勢から推測すれば今期の選擧戰は大した競爭もあるまい

商議補缺選擧

【安東縣】安東商業會議所議員の補缺選擧は去る二十五日午前九時より午後三時迄の間に於て執行したるが開票の結果左の如く當選したり

二十九票森田平作△二十五票山口文次郎△二十四票鴨綠江製紙株式會社△二十二票近藤松五郎△二十票原田市松△二十票合會社村木洋行

中流以下の者のみ
不穩思想を懷く者もない
大連在住の鮮人

【大連】大連に居住して居る朝鮮人の戶數及人口を調べて見ると戶數四十三、人口男二百二十六女百五十六計三百八十二名で漸次增加する傾向である、而して彼等の

生活狀態を 見るに社會的地位信用ある者及不穩思想を抱ける者等はなく資產を有する者は料理店貸座敷營業等にて可なりの生活を營んでゐるが其の外工場等に使用せられてゐる職工級の者は其數に於ては多いが特に勢力あるものと認められる者もなく從つて其生活狀態も中以下の者のみである更に思想上の狀況について觀察するに在住者の家長は多く

白面の青年 であつて大部分は日本語を解して多少新しい思想を有してゐるのもあるが不穩の思想を有してゐる者とは思料されない然れども鮮人が邦人に應接するに多少嫌惡する向があるのは事實で之に對し多少差別的觀念を抱き所謂差別撤廢平等主義に對する觀念を有する者のあるは寧ろ其邦人にありと云ふべきである尚

大連に在住 せる鮮人が渡連せる經路を見るに朝鮮內地から直接來た者が多く上海、北滿地方から渡來した者は至つて少く之等の關係上から見ても彼等の大部分は不逞鮮人等の往來し其の連絡があつたり又通信等をして居る形跡はない尤も上海方面より來た者には多少危險思想を抱いて居る者もないでは無いが少數の事とて

其の思想を 他に傳播する程の有力な者もない要するに今の處よく彼等を善導し悉く親日思想を有せしめ絕對に不逞の徒の出入することなき樣努力することを第一義として居ると某調査官は語れり

通信競技會
來る四月二日 仁川局で開催

【仁川】仁川郵便局では來る四月二日午後一時から通信競技會を催して市內各方面有力者百餘名を招待し其の實況を觀覽せしむ

競技番組は一電話交換、二郵便印、三郵便差立區分、四郵便配達區分、五郵便配達順組立、六郵便切手受配達、七特殊郵便差立、八和文電報送受信、九歐文電報送受信、十電報受付、十一電報受付傳送競技、十二電報傳送競技等以上十二種に別ち競技の結果各優勝者には賞品を與へ表彰獎勵する事となつて居る

齋藤郵便局長談

今回の催しは勿論初めての試みで之を以て局從事員の技術練磨の一助となり旁此機會に於て一般の關係者の郵便に交換事務等に就て多少の御理解を得る事が出來れば仕合せと思つて居ります郵便局は總ての取引關係に於て民間と最も密接の關係がある其內部に於ける取扱事務の順序から複雜なる交換の狀態等を知つて戴く事は相互の利益である事は云ふまでもない事で此際なる機會に於て成るべく多數の方に局の內部を知らしめたいと思つて居ります云々

黑龍秘書長新任

【奉天】吳新任黑龍督軍は從來の秘書長金凱氏を罷免して今回奉天軍第廿九師一等參謀張景輪氏を特任すべく步使に交渉せり

道尹更迭【安東縣】

奉天省何厚琦氏は今般遼藩道尹に轉任し其後任には奉天清鄉局督辦王堂氏新任すべしと因に遼瀋道尹の駐在地は牛莊なりと

朝鮮に流れ込む
苦力の數が殖えた
支那三省の大饑饉や露領出稼の危險な爲

【仁川】每年解氷期になると支那から朝鮮に渡り或は元山を經て沿海州方面に迄も出稼ぎする苦力の群が來る勞働に渡來する他銀相場の關係等も出稼ぎの原因を爲して居る之等の苦力は朝鮮全道に亘り或は農業或は鑛山に土木に若くは漁業等のであるが今年は嘗つて無い程の苦力の數が殖えた

仁川から 大連芝罘、青島と定期に航行する廿一共同丸や或は江原丸の如き每航海に百名や二百名の苦力を乘せて來る事はないが過日共同丸の入港の際の如き實に一千三百七十名の浮浪する苦力の渡來者を運んで來た今年は支那三省の大饑饉に食ふに食なく遙く黃海を渡つて仕事を求めつゝ朝鮮に轉々する增加の理由もあるが一は

露領方面 は危險の伴ふ爲め從來從つて朝鮮に流れ込む者が殖えたのにも原因して居るが其苦力の需用も

幾分減退 せる傾きがあるので之等幾千となき渡來者の群によつて或は朝鮮勞働者に一大打擊を加へるかも知れぬと觀測されて居る

日蓮主義の宣傳
記念講演會

釜山 當地天晴地明會にては日蓮主義宣傳の爲め生誕七百年記念大講演會を廿七日午後一時より富平町釜山座に於て開催講演者は同會の招聘により二十五日來釜せる東京統一閣社會部長文學士中川日史氏外數名なるが中川氏は釜山教育會の請ひにより來る二十九日午後四時より第一回尋常小學校講堂に於て一場の講演を爲し三十一日朝出發京城に赴く由

安東 日蓮主義を標榜する國柱會安東支局主催にて宗祖日蓮聖誕七百年記念の爲廿七日午後七時より公會堂に於て日蓮主義大講演會を開き中村宗遠氏、竹內泰氏、高塚源氏の講演其他數番の餘興あり非常の盛會なりし因に安東縣山手通七丁目花田商店內に於て四月一日より六月二十八日迄の間に於て每週火曜日午後七時より日蓮主義通俗研究講座を設け一般來聽者を歡迎し真摯なる日蓮主義の研究に着手すべしと

枕木契約成立【安東縣】

鴨綠江製材無限公司と滿洲鐵道株式會社との間に枕木各種約二萬挺時價十一萬圓の賣買契約議進捗中なりしが去る二十三日契約書に双方の調印ありたりと

朝鮮人會總會【安東縣】

安東朝鮮人會總會は來る四月三日午後一時より公會堂に於て開會する由なるが總會の目的は規約の改正が主なるものなりと

初行政委員會【安東縣】

安東居留民團大正十年度行政委員部會議は二十五日午後五時より民團役所樓上に於て開會せるが役員選擧の結果行政委員會議長に杉原佐一郎氏議長代理大津嫩氏會計主任に高橋貞三氏を選任したり

除所長會議（平壤）

平壤憲兵隊にては二十八日平壤府に於て平壤、安州、德川、成川各分遣所長並に分隊長を召集し協議會を開催せり其日程左の如し

二十八日午前九時より意見、質疑、希望等を聽取し二十九日は隊長の訓示事項等

春季種痘施行【安東縣】

安東縣に於ける春季種痘は去る廿五日廿六日廿七日の三日間施行したるが廿五日の種痘數は定例六十五名臨時十名合計七十五名なりと

咸興記念植樹【咸興】

咸興に於ては本年も亦道廳主催にて四月三日大々的に記念植樹をなす爲め目下林業課に於て準備中なり本年栽植は龍山公園にして當日何人にても參加歡迎し作業終了後同公園に於て觀櫻會を催すべしと

材木商の視察【安東縣】

京城材木商組合員二十五名は二十五日午前十時列車にて安東に來り採木公司、無限公司等を訪問し工場及其他を視察し午後六時より安東木材商組合の歡迎會に臨み同夜安東ホテルに一泊の上廿六日新義州に向ひ營林廠其の他の工場を參觀し午後五時發列車にて歸城したり

紹介

▲尾張屋株式會社 仁川宮町十九番地に屋株式會社を開き…一氏の主宰するもので諸有價證券現物賣買金融其他之に關する業務一切を取扱ひ最も親切且つ確實を旨として顧客の滿足を計ると云ふので頗る信用を厚くして居る

地方集會

○篠田道知事設宴 篠田平安南道知事は二十六日朝入壤の東大教授田勝郎博士を同夜官邸に招待歡迎の清宴を張れり（平壤）

○平壤記者團設宴 新任松渕理事官は二十六日夜記者團を公會堂に招待し…（平壤）

地方人事

▲新田唯一氏（大阪朝日特派員）出張中の處二十七日京城より平壤着
▲篠田平安道知事 二十七日…（平壤）
▲村宣海道知事 二十六日朝…
▲原部長博士（東大教授）二十六日朝來壤二十七日鎭南浦へ（平壤）
▲高橋平壤憲兵分隊長 二十五日鎭南浦に出張（平壤）
▲佐土原鎭南浦警察署長 廿六日國境より歸任（鎭南浦）
▲橋本豐太郎氏（鎭南浦府尹）打合の爲め二十七日來壤二十八日鎭南浦へ歸府（平壤）
▲藤原平壤郵便局長 二十七日鎭南浦から歸壤（平壤）

第一回 仁川婦人見學團

期日 四月十日（日曜日）
見學場所 仁川築港、東萊丸、仁川檢疫所、無線電信所
集合場所 午前九時までに築港構內廣場へ
後援 愛國、篤志看護、各宗婦人會の三婦人會

主催 京城日報仁川支局

演藝案內

大正館 井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 …より新派映畫提供 …アラビヤ軍旗祭 長尺 …キャシーの花嫁…
□新派新作純映畫劇 若き血汐 全五巻
□最終篇 呪の家 第十九篇 第二十篇
□舊劇 千代田の大奥 全六巻

黃金館 黃金町 電話二三七 …より特撮寫眞公開 …現代劇 …一行新撮影 女化ケ原 全四巻
曲馬團の秘密
亂菊 全六巻
ホームラン 全六巻

喜樂館 本町一丁目 電話九七七番 …より新映畫封切
美の家染吉 全五巻
電ブライス 全廿巻の內

浪花館 明治町 電話二六〇番 …若松、京山、吉川…一行
浪花節

浪花座 本町五丁目 電話三三八番 常る三月廿六日より 博多二〇加一座 開演正六時より
大川友右衛門 全七巻

開盛座 龍山 京城浪花座に於て滿都の人氣を集めたる實川延十郎一座開演 實川延十郎大一座…手本忠臣藏通し

壽館 電話…七八五 東京新劇團一行來る 初日開演 江戸紫…

夏物 揃荷
蚊帳 夏座蒲團地 毛布、諸綿
蒲團
印ぬいめなしかや 太陽枕かや 發賣元
大阪本町壹丁目角
西川甚五郎商店
振替大阪六九四番
各地本支店 【本店】近江國八幡町 【支店】東京三店、京都、大分、枠…
（相場表送呈）

內科小兒 外科花柳病
仁川 松本醫院
光線科電氣科 電話三四五番

各種 肥料
京城南大門通
戶田農具株式會社
肥料部 電三〇八六 五六

森永 ミルク キャラメル 一個 五錢 十錢 十五錢

花ちやんの喜び

兄さんが中學の入學試驗を受ける爲めに勉强する時、机の抽斗から始終森永のミルクキヤラメルを出して食べて居るのを見て居た花ちやんは、兄さんの入學が出來た時、それはキヤラメルのお蔭だと言つて兄さんよりも嬉しい顏をして居ました。それから花ちやんも學校に行くやうになつて、キヤラメルを缺さず持つて居るやうになりました。

タバコ代用

森永製菓株式會社

佐世保＝鎭海間 飛行無事終了

二機共に午前十一時鎭海着午後二時六分引返す

杉本中尉操縦の三號機上田中尉操縦の六號機とも二十七日午前十時四十分鎭海通過馬山府を訪問し同十一時鎭海へ引返し着陸す水交社にて晝餐を終り午後三時六分三號機は荒木中尉六號機は前原中尉操縦し萬歲聲裡に無事出發佐世保に引返へせり(鎭海特電)

二機復航佐世保着

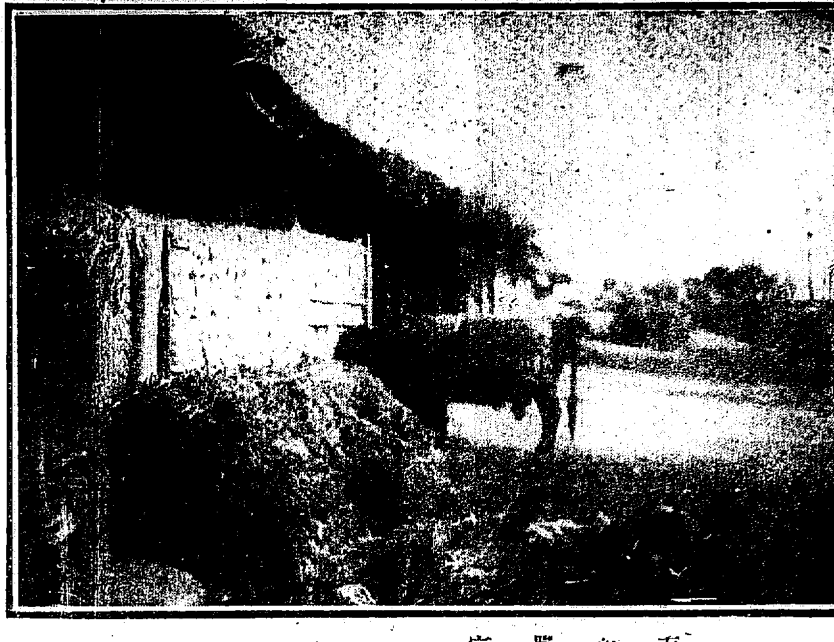
今朝鎭海に向へる二機は操縦者交代即日佐世保に復航し午後六時五分二機無事歸着せり(佐世保特電)

佐世保に着いて 荒木中尉談

鎭海より佐世保に復航飛行せる荒木中尉は語る

復航に際し對馬洋上を飛行の時は濃霧の爲め平均高度一千米突にて飛行せるを以て背を見る能はず往復とも向ひ風にて寒氣激烈なりし余等の乘れる第三號機は發動機圓滑なりしも常に六號機の後を追へり

[illegible]飛行中尉は元氣旺盛なり佐世保海軍航空隊(百間崎)司令金子中佐は同航空隊設立以來最初の長距離飛行の事とて非常の意氣込なりしより此成功を非常に喜び居れり(佐世保追報)



春の農家 (三木都次郎氏撮影)

【京城コダック會例會一等入選印畫】

煙草專賣は豫期程には儲からぬ

門前市をなす專賣局 ヤイノくを極める代議士

四月一日から朝鮮でも煙草專賣が施行になるのでそこは利權に拔け目の無い商人や政黨屋共が元賣捌人の指定に預かつて遣れば儲利を貪つても五萬や六萬の纏まつた金が手に這入らうと云ふので些細の縁故を辿りお百ヶの紹介を持つては彼處此處と關係者を頼み廻つて居る當の首任者今村專賣課長の門前は常に市をなすの有樣である中には原總理大臣の紹介狀持參や齋藤總督から元賣捌人指定を頼まれたが本人へ説明を頼むと直接同附して來たものもある東京でも

總督政務總監へ直接ヤイノくを極め込む代議士などが多く撃退に苦心すると事であるそれ程騒ぎ廻る元賣捌人が果して豫定通り儲かるものかどうか內地では元賣捌人が政府から一割五分の口錢を取つてその內から小賣人への

口錢と運送

費とを差引き三分位の利益を擧げて居るが扨て朝鮮はと見ると元賣捌人の口錢は內地同樣一割五分であるが第一內地の樣に交通の便が開けて居ないので運送費に多額の經費を要し製品の大分を占むるものは下級品で

利益は薄い

譯である又內地の如き紙卷製造で無く自家用耕作及び荒刻を認められて居る朝鮮で果して內地の如くに利潤を得らるゝや否やは疑問である現在でも卸賣の賣掛けは代金の四百萬圓に上つて居るが政府への納付金は現金を以て支辨をしなければならぬ關係にある虎の

猫なご子

と思つたは云ふ[illegible]は當ねば語譯である、總督府へは地から煙草分工場設置等の請願が續々と來るが之れ京城、開城平壤、大邱、全州の外は必要な

絕對盲從の境地から 脫れ出る惱み

舊道德に疑ひを起して反抗の氣分を表す者もある

朝鮮婦人にも自由の風は吹き初めた娘として嫁として絕對盲從の奴隸的位置から脫れ出ようとする氣分が萌し出したのである此に結婚後のみじめさ苦しさに堪へ兼ねて先頃東京に來た某朝鮮婦人がある今後試つて專心

女學校に入

勉強する由であるが夫人を伴うて上京した京城淑明女學校の舍川淑惠さんは朝鮮婦人の哀れな現狀に就て次の如く語つた『內地の新平民は教育されたが爲に隨分矛盾した種々な事相に自覺を感じませうが朝鮮の婦人でも內地の高女に相應する

本科の教育を

受けた者は舊道德に疑ひを起して反抗の氣分を表に出す者も見受けます併し要するにそれは皆婦人の失敗に終ります現に結婚するに及んでも媒介者が立つて親と親とが定め見合は愚か

新婚の夜など

は白紙を或る藥品で視力を封じ婚禮になつてから始めて新郎の顏を見る事が出來ると云ふ風習ですから他は推して知る可しです朝鮮の婦人は正しく生ける人形です男子は自分より年上の婦人と結婚をさせられた場合には大威張で第二の夫人第三の夫人を同居させる權利があります從つて此頃新聞紙上に夫人同志が

愛の奪合から

猶人らずなどで對手を殺害したといふ記事が頻々と傳へられてゐるのは多少朝鮮婦人にも正しい性の自覺が兆して來た爲めかと存じます多くの場合第二の夫人が好んで迎へられる人であるだけに勢力があります其の

若い娘の中

には第一の夫人となるよりも第二の夫人となる事がいゝと云ふ考へさへ持つて居ります嫁は姑のある間は其前で夫と語る事はできません何事も一番後に下々と一緒に食事もせねばならぬと云ふ風で

婦人の位置

の低く虐げられてゐる有樣はお話になりません然し近年女子教育が進歩して淑明女學校等には定員の三倍も申込者があり同胞の親達は教育された娘の思想と相容れぬのに只驚きの目を瞠つてゐる有樣です』と

日の出小學校參觀中の通學服

五月七八日に決定した 朝鮮競馬大會

龍山新練兵場に於て眞に朝鮮未曾有の盛擧 勝馬投票の大懸賞

京城乘馬俱樂部を中心とする愛馬家間の懸案であつた朝鮮競馬大會擧行の議は愈々實現さるゝ事となつて

既報の通り

長谷川町朝鮮銀行集會所樓上で準備委員會開催吉田節太郎、飯泉幹太、瀨戸潔等の愛馬家十數氏と陸軍側の代表者及び新聞記者と云ふ顏觸れで會議を開始準備委員の詮衡、計畫の討議を終り吉田節太郎以下數十氏委員となり本社長並に各新聞通信社長相談役となり著々大會の準備を整へる相である

當日決定し

た計畫は多少未だ變更されるかも知れないが斯うである。期日は陽春五月の七八兩日龍山新練兵場で擧行、勿論產馬獎勵愛馬心涵養の目的通り一般に公開され特に一部觀覽者からは入場料を徵し勝馬投票の大懸賞を行ふ筈で此勝馬投票は入場券に添付されて競馬の

優勝馬投票

を行ひ僅か數百圓の賞品が當選者に分ける筈で簡易な馬券式のものであるから確かに大競馬會の人氣を白熱化せしめるに違ひあるまい猶大會に出場する馬匹は京城が約五十頭鮮內及び內地より約五六十頭を算する豫定なれば優に百頭を越ゆる筈で此他に朝鮮馬

蒙古馬等の

餘興出場も見る相であるから朝鮮としては未曾有の盛擧であるに違ひない

しと認め設置せぬ意向であるさうな

面長の專橫

曾寧學校組合大正十年度豫算會議は去二十二日開催せられたが面長兼管理者片岡氏の提案は杜撰甚だしく出入役書記等の任免を道知事の承認なく行ひ或は定員外豫算外に書記を任命する等專斷越權を極むるを以て滿場一致にて提案全部を其儘とし增税の不可なる旨注意したり

西大門小學校

西大門小學校は創立七年であるが數年前男子高等科を併したが女子を分割したので女子の卒業生少く二三年間は卒業生を出さぬ時もあつた同校では斯の如き

三坂小學校

關係から同窓會と銘打つ程のものもなく數年前は數回卒業生の集會したものもあつた極めて不振の狀態に在る後援會は大正八年設置され毎年一回以上を醵出し五月總會を開く事業として他校

龍山小學校

と同一である卒業生中途中折した事がある爲め出色した者も少い現に中學程度の學校に在學中である同校には京城小學校職員中最古參者としての教育家杉山校長あり創立以來の勤續者には鈴木、河野、高橋三教師がある同校では新しき試みとしては無く唯體育に就ては他校に比する一方針を定めて居る帽章は朝鮮に制服を制定され時何れも桐を用ひたので桐の中に西を現して同校の徽章として居る

馬鹿息子を騙す取卷連

府內苑洞一三四李鳳柱(三〇)鍾路五の一六八成東憲(三〇)鄭東演(四〇)及成千翼(三〇)は共謀して昨年八月二十一日朴敏洙の次男竹淳を敦義洞長春館に連れ出し酒色を命じ百四十六圓の散財をした上四名は其儘逃走勘定は竹淳に打ち任した竹淳は詮方なく父に相談し水田六十畝を賣金の四の三三八金相治に三百圓を貸卸し前記の後始末を終つた一方三百金を得た事を知つて四名は又々惡計を思ひ立ち殘金百五十四圓を捲き揚げた事が東大門署の知る處となり過日四名を引致取調べ中であつたが廿六日檢事局に送られた

農校卒業式

二十五日午前十時京城公立農業學校にては第二回卒業式を行へり總督代理(上田視學官)、工藤知事、金參與官、高見、井場兩判事、國歌、勅語奉讀、證書授與、校長式辭、總督祝辭、知事告辭、來賓祝辭、高見技師祝詞、卒業生總代金珍泰の答辭にて式を終れり

一人組辻强盜

優しい言葉で九十圓を奪る

去る十六日午後十時頃の事である富川郡桂陽面代應面里朴同淳(三)が其日京城に行つての歸途梧柳洞驛に下車し鐵道線路を素砂方面に向つて我が家に急ぐ途中とある松林の中から年頃二十前後の鮮人が現れ優しい言葉で[illegible]行くかを問ひかけたが朴は氣味惡るさに答へもせずに逃げようとすると行手に當つて又一人の鮮人が立ち塞がり金の無心に及んだので朴は恐怖のあまり懷中の有金九十二圓入りの財布を投げ出して逃げ歸つた急報に接して富川署では嚴重手配中であつたが犯人の一人は廿五日午後十時頃[illegible]と云ふ者で取押へられ他の共犯者は尚捜查中であると

重大犯人逃走

監視の眼を盜み

平安南道大同郡金祭面麥山里金釜洙(三〇)は强盜傷害殺人[illegible]大同署に拘禁取調中の處廿五日午前[illegible]看守巡査の眼を盜み手錠の儘逃走行方を晦ました其筋では目下嚴探中であるが[illegible]捜查中である

電車で怪我

二十七日午前十一時三十分頃東大門發光化門行電車一〇八號が光化門停留場附近を進行中昌信洞八三張內瓊長男光杰(二)が同車に飛び乘り損ひ負傷を受けたので京城病院で手當を受けしめた

英炭坑罷業? 一 復辟黎論喚起 [illegible]

行衛不明の亭主へ [illegible]

天氣豫報 [illegible]

法人登記公告 [illegible] 寧越出張所

賣藥 小兒科 內科 入院隨意 施療す 古城憲治

本月の特價品 [illegible]

倉持靴店 [illegible]

消渇病妙藥 吉澤德次郎商店 京城吉野町一 振替七三八一六

珍書肉布團 花中社

畑硝子工場 京城古市町 電話二七〇六

最新式模範號

農家第一の好副業 製繩機破格提供 製造元 吉岡商店

營業擴張廣告 製材機械販賣業 安田商會 電話六〇一番

內科 外科 岩田病院 沃度注射院 岩田末彦 (入院隨意)

衛生家の熱望せる生搗精白米 石田精米所 櫻井町賣場

營業案內 京城本町一丁目 株式會社大澤商會京城支店 時計及貴金屬 寫眞機及材料 自轉車及附屬品

全く不思議

春の寒さ…にも打克つて色の白さ…美さは一滴の 美乳

▽徹底的生地からの效果！

春とは名のみの此頃の寒さ―殊に御婦人には此の寒さが禁物ですが併し寒さに打克つて生地からの色の白さ美しさを僅か一滴の力で保つ事の出來る評判の美乳を家庭用として常備せらるゝ方は少しもそれが苦痛になりません、例へば朝夕洗面のあと湯上りに美乳の一滴を必ず塗ける習慣がつきますと其中に含んだ獨特的の白色素と美容素との作用で皮膚の內面組織が合理的に白化し美化し同時に廣汎れを防ぎ小皺を寄せぬ事全く不思議な位離力も今すぐ試して御覽！

美乳化粧品本舖 矢野芳香園

日本郵船出帆 [illegible]

共同汽船出帆 [illegible]

尼崎汽船出帆 [illegible]

互光商會汽船出帆 [illegible]

朝鮮郵船定期 [illegible]

大阪商船出帆 [illegible]

…總能表を斷行さる可き形勢に…當局は狼狽せり（ロイテル電報）

四民會創立會

京城有起聲諸氏を推薦せりこ…

離婚訴訟

…

東宮古倫母へ 着後の御動靜
世界で有名なペラヘラも御覽に供せられん

古倫母無線電信局は背面に山を負ひ東方への通信區域局限されをる爲御召艦との通信未だ出來ざるも御召艦は二十八日朝入港の豫定なれば既にスマトラ沖を通過し印度洋を北緯六度に近く遠ぐらに西に向つて航海中なるべし目下印度洋は波靜かなれば定めて御安航の御事と拜察せらる

目下の古倫母は彼岸後の事とて强烈なる日光の直射を受け居れど海風吹き渡りて凌ぎ易く氣溫は室內八十八度位なり

古倫母棧橋より總督官邸クヰンスハウス迄の沿道飾り附け美しく出來上れるが御微行の事とて御上陸の御日取は未だ發表されず御滯在中行啓さるべきカンデーハ古倫母より七十五哩隔たる海拔一千六百尺の所に在り四面山にて圍まれたる昔セイロン島の都ありし所今はセイロン島の曉の官邸（元キングスパヴィリヨン）あり山紫水明の地にて、動車共に通じ印度には有名なる「佛陀の齒」と稱せられる寺あり又カンデイにはセイロン茶畑及び稻田ありて日本の風景に彷彿たる所あり殿下のお目を樂ましめ奉らん又カンデイのペラデニア、ガーデンは三方河に圍まれ風景絕佳、熱帶植物の豐富なるを以て世界に有名なり又ペラハラと稱する象の行列毎年八月に行はれ一大年中行事なり之も特に御覽に供するやも知れずと（古倫母電報）

皇帝ヂョーヂ陛下の御出迎によつて バッキンガム宮殿へ
着英後の御放程

日本皇太子殿下ポーツマスより倫敦御著の際は英國皇帝ヂョーヂ陛下には皇太子殿下御同伴親しくビクトリヤ停車場に御出迎あらせらるべしと豫期され居れり同驛よりバツキンガム宮殿に至る途中は從者附添たる四頭立の帝室用公式御馬車を進めさせられ第一第二近衛師團兵及び諸聯隊より選拔したる兵が捧列し而して殿下にはバツキンガム宮殿にてジョーヂ陛下の賓客として御滯在あり其の後はチエストフイールドフエースを御旅館こせらるべし同所よりオツクスフオードケンブリツヂ兩大學を御訪問ありて同大學の名譽學位を受けさせらるゝ由此外特に記すべきは殿下のオルダーショツト御訪問に際し殿下には同所の陸海軍總司令官官邸に於て總司令官夫妻の午餐會に臨ませらるべし尙殿下には蘇格蘭エデンバラ市をも御視察あらせらるべし此の間にロビーツの海軍航空隊をも御訪問あらせられ御歸還の後マンチエスターの賓客こならせらるべしと（倫敦電報）

歸城した政務總監（廿七日午後七時五十分）南大門驛にて

政務總監
廿七日夜歸城 總督は來月十日頃か

齋藤總督の不在で淋しかつた總督府に二十七日夜水野總監の歸任を待ち侘びて早くから驛頭には出迎への貴族顯官紳士が詰掛ける政務總監は旅行中の一行と共に釜山乘車以來…に細々と…元氣よく…北、全北、忠南北の各道知事…へ…る…折柄中央鐵道視察歸任の途にある…鐵道部長やご地方狀況を聽取したり秋風嶺からは赤池警務局長も加はつて…列車…七時五十分の定刻に京城へ…着…新綠期に際し何彼と世話勝ちで忙しいさかで此の日姿を見なかつた又政務總監の話では齋藤總督も來月十日頃には東京出發歸任の事となるであらうと

ペスト猖獗

十七日北市に於けるペスト患者は死亡五、疑似五、隔離廿四名の新發を見たり又長春奉天間の公主嶺に於ては支那人親子三人急死せり傳染經路は各市より來往せる者ありたるに依るもの、如し廿二日より滿洲鐵道線は何れも豫防注射證明書を所持するものにあらざれば乘車を嚴禁すべく嚴重取締居れり（長春電報）

仁取 疑獄事件 公判
開廷は來る廿九日午前十時から

仁川取引所疑獄事件として世人を驚かせた同所取締役社長飯田茂營雄支配人作多敏仁八銀行支配人森常吉其他仲買人等十六名に係る橫領背任被告事件第一回公判は愈二十九日午前十時から京城地方法院公判廷で開廷される事こなつた裁判長は伊藤判事で陪席大澤、藤村兩判事立會は水野檢事である

空前絕後の歷史を殘した 我京城公會堂の夜宴
視察團に名殘りを惜む總督府主催の歡迎宴
折柄水野政務總監歸城早々會場に臨む

朝鮮に一夜を肝膽相照すべく渡鮮の視察團一行三百九名は、二十七日午後六時三十分總督府主催の公會堂歡迎宴に臨席す

方十餘間の 樓上大廣間は絢爛眼も眩まんばかりの滿艦飾を以て施され、電光燦ごして、狹み狹く所狹き座を占むるもの五百二十餘名加ふるに美形百餘名を合しては蹴雜の混濁雜然として歡聲おもむろに揚らんこす、既に名狀すべくもあらず廳で總督府松永外事課長萬雷鳴るが如き拍手裡に登壇、開會を宣して準備の不調を謝するや

齋藤奈良縣 內務部長一行に代つて答辭を述べ、滿堂の酒盃觥籌の如く此より左右にめぐらんこす、午後七時十分正面の大舞臺一展せば紅裙十餘名艷達然ご列をなし舞上新聲を發して春宵を謳歌すべく一味の清涼は節に一行の旅情を慰むるや切代つて出演せるは半玉四名哀艷云ふばかりなき風情を添ゑて最近流行の安來節を踊る、見渡せば

一府十一縣の 顏觸、滿顏紅を呈して意氣更に宙を吞み痛飲淋漓慨當るべからず時もよし總督府丸山事務官を始め富永、綾原、湯村、小林等事務官以下我れこ思はん者約十餘人壇上に駈列、開口一番七面苦相裡に例の技所を行唱せば、滿座魂飛んで鴨綠江の畔をさまよひ我れを忘れて一行又之に合唱す公會堂たるを失ふまい、時正に七時廿分繼いて

空前の歡呼 デカンショの合唱あり更に妓生の舞踏終れば大橋赤十字社朝鮮本部主幹の說明による半島事情活動寫眞映寫折柄丸山事務官再び壇に現れ『過般來東上中の水野政務總監今夕七時五十分南大門驛列車にて歸城直に諸賢こ相見ゆべく約十分時の後來堂せらるべし』こ告ぐれば一同狂喜して拍手を飛ばす、時は漸く進んで

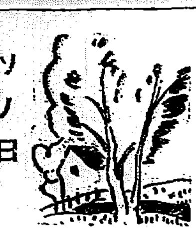
政務總監來 堂の知らせあり間もなく丸山事務官の先導によつて水野總監臨場を壇上に迎へば萬歲の聲堂を搖り響し、拍手は鳴りも止まぬ大盛況、總監おもむろに語つて曰く

東京へ出張中であつた爲め御歡迎申上る事のできなかつたのは余の遺憾として措かぬ所である、實は今夕列車中に於て赤池警務局長の話により諸君が公會堂に集まられてゐるこ聞いたので南大門に下りるや否や直ちに當公會堂に驅せつけた次第である（拍手起る）諸君は內地に於ける地方の代表的人士であられるさか余も亦曾て內務行政の任に當り地方行政に關して居た所から諸君の中にも既に御目にかゝつた方もあるこ思ふ余は內地に於ける地方の師表と仰がれる諸君等が親しく當地に蒞見はれた事を無上の好感を以て迎へるに躊躇せず、始政十年ならぬ今日に於て教育に衞生に將又行政に朝鮮が多少でも進步せる事を諸君も察知せられた事と思ふ、そして內鮮人渾然として共榮向上を期すべきはお互ひの任務たるを失はない、諸君が半島の事情に通視し誤れる所を質すと共に目下の狀況を內地の人々に喧傳せらるゝの勞を吝まれざらんならば余の欣快此に過ぐるものなし希くは日本帝國の爲めに諸君益健在にて努力せよ

こ述べ降壇、丸山事務官の發聲によつて政務總監の萬歲を三唱す、時に八時二十分、更に活動寫眞ありて一同滿足裡に散會せるは夜の九時を過ぐる頃であつた

視察團退城

既報の如く朝鮮視察團一行三百九名は廿八日午前六時六分南大門驛臨時特別列車に便乘し在京…



現在京城府內には內地人藝妓二百九十一人、娼妓が四百八十三人朝鮮妓生が四百三人同じく鮮人娼妓が二百九十八名總計一千四百七十五名の藝娼妓があるがこの一千五百名の稼ぎ高は本年一月中に內鮮合せて四萬八千三百九十三本で之を金に直して一本一圓六十錢で七萬七千四百二十八圓八十錢この中京城府が助興稅こして徵稅した額が三千八百七十一圓四十四錢あるそれから二月は何處の花柳界でもあの不景氣なドン底に喘いでゐても不景氣とはごんな味のするものかも知らぬ顏で只浮いた〳〵で騷いでゐるがその正月も一月の半を過ぎるこ人の氣も鎭まつて來るこ一緖に不景氣知らずの花柳界にも非常に影響してくる◇三月に這入つてからの助興稅はこ聞いて見るこ上旬が一萬三千五百九十八本この助興稅が一千八十七圓八十四錢中旬が一萬三千四百十本で助興稅が一千五十一圓二十八錢である係員は語る『昨年暮れなごはそれは非常な不景氣でしたが暮れから正月にかけて一息吐きましたが素々財界が復興したのでなくて一時的現象ですから花柳界も苦しいに違ひありません、操花總數も助興稅も自然遞減して行くのは止むを得ないこごだこ思ひます

婦人矯風會長を 引退の噂ある
矢嶋楫子刀自
引退後は八十八歲の老軀を提げて海外へ宣傳に

婦人矯風會長矢島楫子刀自が四月の大會で引退の噂こ共に刀自八十八歲の誕生の御祝を齊ますこ老軀を提げて滿洲を振出しに朝鮮、支那、新嘉坡まで出かけて大宣傳を決行する相である刀自は語る

『昨年英國に於ける大會に列席して東洋に於ける大宣傳を引受け來ましたので一言の信を果すべく四月十日頃の滿洲の矯風會支部發會式を手始めに海外の植民地を廻る決心で費用の地は神樣の御心に任せます』こ矢島刀自と親交のある警務局の

丸山事務官 は語る

矢島さんが來るつて……來たら大いに歡迎しなければならんネ。矢島さんは老人だが實際元氣な人で自分が淺草の私娼撲滅運動を開始した時婦人矯風會長の矢島サンが私娼撲滅は公娼保護だこ自分の運動の趣旨を否込にして大反對を叫び島田三郎氏等こ聯合で自分に反對の火の手を擧げ盛に僕を攻擊し

警視廳教育 課長ナンテものが印刷したが僕も東京府內で十二箇所の公開演說を續け私娼撲滅を絕叫した處が遂に私の主義を了解したものか矢島サンを初め島田三郎阿部磯雄ナンテ反對連中が誤りに來て此時からスツカリ知己になつたのです。それからは矢島サンの家へは度々出かけたし會にも度々招かれた其後私が洋行する際御親切な御世話を受けた恩人なので刀自が朝鮮に來るこなれば恩人を迎へる式に大歡迎をしなければならぬと思つてゐる』

鞍馬艦 釜山入港
當局者等艦長を訪ふ

內鮮人諸君萬歲の聲を殘して提柵引く鐵路の客こなり釜山港外に侯つ『鞍馬艦』へ急行せり豫期の目的を果して鐵路歸還の途に着かんこする一府十一縣の鮮視察團三百ノ十名を再び海上に經由歸國せしむる任を負へる軍艦鞍馬は二十八日午前十時十分遙に模糊たる對島の島影を背景こさせる南濱の沖合に一抹の煙を引いて艦影を現し數刻にして絕影島の島影に艦影を沒せるが間もなく堂々たる威容を港口に現し五陸島沖合の漣波を蹴つて同十時三十分釜山棧橋を距る二哩の沖合絕影島東端に投錨せり之より先き入港を待ち受けたる本田釜山府尹を初め松井釜山稅關長、古闕憲兵分隊長、金丸水上署長加賀尾陸上署長其他官民多數は用意のランチに分乘して同艦を訪問し鞍馬艦長以下乘込員一同に敬意を表せり此日夜來の降雨漸く歇めるも殘大にて潮風强し（釜山特電）

印度監獄破獄
六百名より成る 政治犯人の一味ならん

印度事務大臣モコダーギー氏は聲明して曰く『三月二十日ベンゴーノのジシャヤー監獄囚徒六百名は看守の武器を奪ひ破獄せり此の陰謀は政治犯人の組織せるものならんと信ず』こ（倫敦電報）

國碁大會
仙友會の 來會者五十餘名で盛會

府內明治町二丁目園碁仙友會主催本社後援春季園碁大會は廿七日正午より明治町南香園に開催せるが來會者五十餘名に達し非常の盛況を呈したるが入賞者中一等より三等まで本社銀メタルを贈呈せるが受賞者左の如し

▲一等柳井傳次郎▲二等林保▲三等多田久松▲四等岡本大谷淺吉▲五等より十五等まで入賞白井松助、酒見利平、河野大隆大定、吉本伊三郎、清水作市、妹尾貫、羽白義夫、吉村守雄、木田利三郎

總督府活動寫眞班

▲强く、そして深く印象される――正しく、そして偽らずに傳へる――宣傳こいふことが斯樣な意味を持つものならば、朝鮮總督府が活動寫眞班を內地に派遣してゐることは極めて有意義な仕事である。我が社はこの寫眞班の出張を機こして十九日私立衞生會館に公開映寫し一千餘名の觀覽者があり頗る盛況を呈したことは既に電報せる如くである

▲吾人は朝鮮の文化を增進し朝鮮の人々の幸福を計ることは帝國が世界環視の下に遂行しつゝある大使命であり此の使命が幾何まで過去十年間若しくは最近三年間に成就したかに就ては此の映畫が最も雄辯に語つてゐるものこ思ふ、この意味で此の映畫が一般に洗練され研究され廣く公開されることは朝鮮そのもののために悅ぶべきことである

▲活動寫眞班の東都に於ける活動は非常なもので熱心な感あり貴衆兩院議員、帝國大學、東洋協會、鐵道協會、外務省、三井三友倶樂部、神田錦花小學、橫濱教育會と連日の紹介で說明役の牛井文書課長や津村屬はヘトヘトの態である

巡査部長資格試驗

京畿道に於ける巡査部長資格試驗は二十八日鍾路署樓上で執行受驗者七十餘名で同日は午前から午後に亘つて學術筆記試驗を行ひ尙二十九日は口述試驗を行ふ由

娼妓の自殺未遂
生命は取り留めん

長崎縣南松浦郡二宮村二の八二當時新町九松樓抱へ娼妓小松事小松マツヨ（二〇）は廿七日午前零時三十分頃揚屋新町五旬を便所で猫いらずを嚥下し階下化粧室に至り仰臥苦悶中を女將が

發見大騷ぎ こなり直に新町病院の醫師を聘し應急手當を施したが餘病を併發せねば生命には別條はないこマツヨは大正八年六月十七日前借七百圓で右樓に抱へられたが病身の彼は商賣も思はしからず賣れ子ではなかつた爲め過般も入院し二週間前退院したが借財は嵩む一方で身體は弱く商賣は

繁昌せずて 厭世の念を起し猫入らずを服用せんこしたが臭氣ある爲め中止し猫入らずは隱匿して居るを友人に發見されて以來注意されて居たが死に神に誘はれたマツヨは一同の隙を窺ひ前記の結末に及んだ尙ほ死因に就ては借金及病氣の爲こ云ふが

樓主に宛て た遺書の一節には『金の無いお客には未練はありません昨晚二階に行かずに居りましたけれご姉さん達がちよつこ行つて來いこ云はれたからこつそり行きました行つても決して自分達の事は一口も云ひません矢張り

お梅さんの 勘定の事で……云々』の文句も自殺の一因こも思はれる其他友人中居に宛た遺書二通があつた

松林里對岸の 慘殺死體
犯人極力嚴探中

廿七日午後一時頃仁川松林里對岸に死體漂着し居れるを折柄狩獵に出かけて通行した內地人が發見し直に仁川署に急報したるより同署よりは山本警部以下刑事數名警察醫こ共に現場に急行檢死したるに被害者は年齡五十歲位の勞働者風の鮮人にて顏面二個所に刺傷及び頭部に五個所何れも骨に達する打撲傷あり死後一晝夜を經過したるものにして或は慘殺は陸上に於て行はれたるものにあらずやこ推せらる被害者の携帶品こして現金二圓こ鄕願市こ彫刻せる印鑑を所持せるも身許判明せず當局にては極力犯人嚴探中なり（仁川電話）

送別演奏會

龍山元町二丁目鶴崎流若倉城披露師披露の爲め來鮮したる宗家名代服部龍泉氏送別演奏會を二十九日午後七時より新龍山新築樓にて開催する筈にて曲目左の如し

曲目△俊寬吉田龍江△楠狹間村田龍御△山姥谷龍山△…△…

運動界

野球初試合

安東野球團は去る二十七日午前九時より安東小學校グラウンドに於て野球の初試合をなしたり（安東電）

移轉廣告

陽春の好季に御座候處益々御清穆の段奉大賀候每度格別の御厚情を蒙ふし難有御禮申上候陳者弊店儀本日より府內南大門通り貳丁目貳五番地に移轉致し引續き營業仕り候就ては從前より尙一層品質本意數量正確にして安價その點に就き極力精勵仕るべく候間倍舊の御愛顧奉希上候也

京城府南大門通り貳丁目（元古河商事會社跡）
石炭商 Ⓜ滿留屋商會京城支店
電話長一一〇一番

春向セル地
前厚司 掛
トンビ
角袖男コート
羽織 被布 袴
其他セル着尺地
大阪市東區伏見町四丁目
卸商 鷲尾彥兵衛商店
電話本局長五八六番 一四九六番
振替口座大阪八一〇七番

▲農家諸彥ニ告グ
弊社製造米糠五千叺ニ限リ（分割賣需ニ應ズ）破格廉賣ス
御希望ノ方ハ至急御申込ヲ乞フ
但シ團體御申込ニ對シテハ相當期間延拂ノ御相談ニ應ジ御便利御取計ヒ申候
京城府和泉町（義州通）
㊅朝鮮精米株式會社
電話長三三四一番 二七一三番

更科分店 開業御披露

拜啓櫻花モ今ヤ笑出サントスル好時季ニ各位益々御清榮ノ段奉賀候陳者弊店儀今般左記ノ處ニ開店仕リ各位樣ノ御愛顧ヲ仰ギ度候…

本日ヨリ開店
向五日間三割引
酒ハ金德利ニ燗ヲ附ケ一本代金貳拾五錢也
京城本町一丁目三越吳服店前橫ニ入ル
更科分店
電話一四八二番

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目（赤門通）（電車停留所前）
院長 本田
本田病院
附屬 京城肛門病痔疾療院
肛門病痔疾特注射根治法解說書入用の方要郵券十二錢
電話二四四三番 振替京城二八八番

慶安太平記

第一三九席　小金井芦洲講演

正『此時舍弟七郎正季進み出で兄ぢや人吾後の代は死代り生れ變り朝敵尊氏を討つて其肉を喰はんのみ、他意あることなしと正成欣然として才・能くも申されたり、夫れを聞いて安心致した、イザ冥土に案内申さんと七十五人潔く腹掻切つて相果てたは今を距る四百餘年以前の事然るに夫れより今日まで楠正成の子孫が生れ出でて足利尊氏の後裔に對して仇を報いしこと更になし、爰に徳川の天下も既に三代となる、徳川は新田足利の末孫にして、政治の執り方決して上々のものにあらず、分けて近來徳川の權臣酒井讃岐守

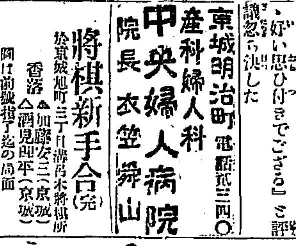
政を專らにし、上皇を蔑ばす、下萬民誅求に泣き、怨聲野に滿ち天日ために暗し、如何にもして天子親ら政を執り給はる、古に復し奉り、賴朝以來の武家政治を覆へさんこと、是れ正雪多年の宿望でござる、イヤ然りとて此事容易の業ではない、迚も／＼これは及ばざることにて、唯拙者が胸に斯くありたしと考へたることの一端をお話したまでゞござる犬貴、呉れ／＼もこれは御他言御無用でござる、吾等楠正成の末葉でござるが、成正公が湊川に戰死した時も七十五人今日また其子孫の者が七十五人會して祖先の行ひを致すも佛説に所謂因縁因果とも申すべきものでござる』と或時は慨を懸り或時は潸然と泣き、或は拳を握つて喋々と此物語り、聞いて居りました七十五人も、思はず涙に暮れて○『ハヽ、恐れ入りました正『然し呉れ／＼も是は一席の座談七十五氏の胸に納めて他言は御無用でござるぞよ門『委細承知いたしました』と感激して一同一ト先づ其場を退りました『蛇食ふと聞けば恐ろし雉子の聲』あの聲で蜥蜴食ふかや郭公と油蟹王の如く、笑つた時は小兒も膝に這ひ寄る位の温顔しき由井正雪が、此一節の座談には斜を包み心を隱して大膽不敵悪逆無道の企みを含んで居ります、とは知らぬ七十五人の門弟も忽ち心動きまして是れからご言ふものは密々寄合うては何か相談をいたして居りましたのは恐しい譯のものでございます、其後に此の人々が寄合つて一杯飲んだ時に一人席を進み出で○『偖て御一同×『何でござる○『日本の名將楠判官正成公は吾々武士の鑑とれたる者でも朝夕拜をいたして譲り神と致さなければならぬお方だ×『夫りや勿論のこと、夫れがどうした○『所が幸ひにして吾等其の正成公の末葉たる當先生に武藝の御指南を戴いて居る、實にどうも由井先生は血統とは申しながら徳高く下を憐れみ、當代其類を聞かぬ大先生、何れ我々も二流の軍學の極意皆傳を受けることもあらうが人は老少不定と申して明日あつて明後日のことが分るものぢやアない、坊主ッ臭いことを申すやうだが、一度無常の風の吹く時は艶に紅顔花の如しと雖も夕には白骨とならねば成らぬ、恩師に先立たれるか吾々が此世を先に辭するか知らぬが、先づ年齡から勘定をすれば先生が先にお亡れになつて吾々が跡で逝くものと看做す×『オイ／＼下らぬことを言ふな縁起でもない、然んなことは何うでも好いぢやアないか○『イヤ、其所に相談があるのだが、何と楠正成公の畫像の代りに由井先生の御肖像を一枚づつ戴いて朝夕拜をいたして恩を謝し子々孫々まで家の寶にいたしたいと思ふが是はどうだ×『イヤ、是ア好い思ひ付きだ、其人が亡き數に入る、其當座は眼を閉ぢて黙想すれば面影も浮んでは來るが、年を經れば然うは參らぬ、況して拙者共の子孫に至れば夫れに遊ひない、夫れぢやア各……○『オ、好い思ひ付きでござる』と評議忽ち決した

パン　神戸屋　電話二二〇五

將棋新手合(完)　於京城旭町三丁目滿月本將棋所

香落　△加藤安三(京城)　▲酒見理平(京城)

開け前號指了迄の局面　△持駒　酒見氏　歩三



△四四と▲三八と△同金▲一七龍△四五と▲三六香△五四と▲三八香ナル△三五馬▲三七龍迄にて加藤氏の勝

三月三十日(舊暦二月廿一日)　▲水曜日▲壬辰▲八白　▲暦剋北寅▲佛滅

▼八白▲急いでは躓きと落着けば拾ひ物あるべき日新しき事見合
▼九紫▲喜び事多き日自ら妄りに慎まば何事によらず上々首尾
▼一白▲一言誤らば財物恐く身を離れんとす凶日慎みが肝腎
▼二黒▲倦怠の日起業開店求職其他面白からざるも萬事は平調
▼三碧▲氣に喰はぬ問題あり油斷ならぬ日喧嘩の仲間入を戒む
▼四緑▲氣ばかり急いて事の進まざる日新しき計劃見合せて利
▼五黄▲恩が却つて仇となる大に自重すべき日世話事一切禁物
▼六白▲品行を謹みて存外の吉事廻る日新しき企事利益あり
▼七赤▲運氣盛んにして何事も大よし遂巡はず進んで利を占む

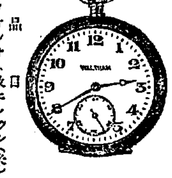
京城明治町　電話弐三四〇　産科婦人科　中央婦人病院　院長　衣笠舜山

京城明治町　新柄片側帯地品揃　京〆呉服　都　きたまや呉服店

往診　自午前八時　至午後十二時　宅診(午後二時以後)　花柳病は特に夜間診察　仁川仲町一丁目(仁川倶樂部隣)　入院隨意　電話六一六番　壬生醫院　略痰、血液、糞尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず

大修落の　本場銘仙　一反の只四圓八十錢
過去十年間呉服類の見切賣を以て評判を取り其勢力隆々たる東京市日本橋區本石町一丁目呉服問屋開谷商店は其營業振りが何時でも現金取引なる丈に世の中不景氣の今日多々益々安いものが流れ込み現に一本も變りなしの受合本場銘仙が一反只の七圓五十錢の品只の四圓八十錢と云ふ嘘の様な掘り出し物本誌愛讀者に勸む此際是非振つて試す必要あり同意の方は男女別に年齡を記しハガキにて申込ば直に代金引換郵便にて送る

エスワイジー二十金時計
斯界の高級品にして色澤の東洋的なると對抗力が十八金側と同一なるを特色とす
品目　ウオルサム及エルジン(米)　ルナー及モリス(瑞)　エキセレント及エンパイヤ(日)
各地著名なる時計店貴金屬店にて販賣す



釜山商店案内

洋鐵鋼鐵道船舶建築土木材料其他工業諸器械附屬品商　釜山辨天町(電話三三番　振替京城一三九)　角野商店

酒精　燒酎　西貢米碎米大豆大麥　砂糖麥粉食料品其他食品　釜山埋立新町　福榮商會

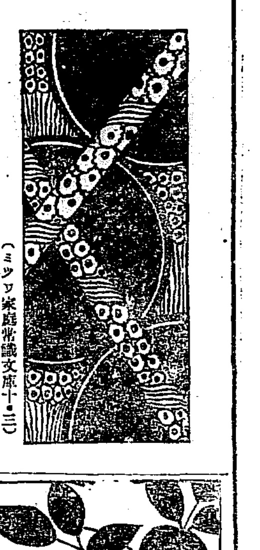
洋酒・罐詰　糖粉・官煙　釜山　あづまや商店

金銀　地金商　徳力本店出張所　京城明治町一ノ五九番地　電話一五七二番

蛙の巣

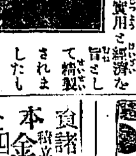
蛙は巣をつくるか如何か　左官の樣に手をつかふ蛙

中村福助談



蛙の巣などと申しますと、蛙が巣を作るものかとお笑ひになることでございませう。成る程普通の蛙は巣をつくりは致しませんが、蛙の一種で、南亞米利加のブラジル産で、日本のあま蛙に似たハイラ、フアーベルと云ふ蛙がございます。これは體の長さは三寸五分許りで、指のさきに吸盤が備はつてあつて、草木を攀ち登られる樣になつて居ります。此が産卵期になりますと、池や沼の緣に近い、淺い處で巣を造ります。水の底を潜つて行つて泥を採つて來て積み上げては重ねて塗りつけ／＼して、徑一尺程の圓い巣にして水面から四寸ぐらゐ出ると滿足するのだそうです。左官が壁を塗る樣に手を使つて、此の巣の内側を滑らかにする、斯う云ふ仕事は太陽が沈んでからやりますのださうで、二日目の夜になると此の巣がすつかり出來上りますそうです。そして卵を此中へ産むのださうです。斯うして置きますと卵と卵から孵つた蝌蚪も十分に保護を受けることになります。これはみんな雌の仕事で、雄は此の巣の工事には少しも手傳へはしないのださうです。雌なぞとばかにして居りますと、中々蔑れません。が人間は中々負けては居れません。化粧法に致しましても此頃は内外からその地肌を整へる法が用ゐられて居ります。外からは、入浴洗淨の都度、皮膚の榮養を助けるミツワ石鹸を用ゐて、皮膚を荒さずに汚垢を落し、生々と清らかに致しますと共に、内からは持藥として、ミツワ婦人湯藥を用ひて居ります。さうしますと、血液循環が整つて來て血色がよくなりますから、内外相待つて立派なお化粧の出來る地膚になります。ミツワ婦人湯藥は一切の婦人病を拭ふ樣に癒す名藥なのでございます。

口中村扇雀曰く　春の家庭は萬事氣分かへて晴やかにして置きたいものですが、それにはミツワ花の雫を缺かされないものでございます。洗面や入浴の際洗面器や浴槽の中へ少量滴し座布團にふつたり、肌着につけたり、お寢みの際敷布枕かけにふりますと常花盛の爽かな氣分の中に居りまして、心持が晴れやかに爽かになつて居ります。



口中村梅玉曰く　春の麗かな暖かさに向ひますと、汚ない垢が目立ちますから、實用白石鹸の用が多くなります。これは未さして實用と經濟を旨として精製されましたもので、汚垢を落す力が強く、價の安いものですから、浴室にも、流し元、臺所にも、洗濯にも、實に宜しい德用な家庭用石鹸です。

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢を添へ御申込次第贈呈

發賣品目錄送呈　東京橘町　丸見屋商店

(ミツワ家庭常識文庫十三)

皮膚の衞生上

安心して使用し得る全國で唯一つの白粉はこれです。惡い白粉によつて受くる恐ろしい鉛毒の災を免る方は是非これにお決め遊ばせ、

淑女、令孃に捧ぐ！

純無鉛　ホーカー白粉

東京中の白粉で投票　最高點當選

三月のお化粧に最も適はしい

白粉といへば……ホーカー白粉に限ります

其の白さ……其の薫り……

ノリノビといひツキと云ひ眞に白粉中の白眉

到る所にあり　定價　一瓶　三十六錢　送料　内地　六錢

一例　白さが獨得で自然らしく綺く　ノリノビツキ共によく香いよし　ムラを生ぜず化粧クズレせず

美のため身のため　安心なる唯一の白粉

ホーカー化粧品本舗　東京神田　堀越嘉太郎商店　電話神田一五三、一五四、一五五　振替口座東京一五六

資本金貳百萬圓　諸積立金四十七萬參千圓
京城府南大門通一丁目十九番地　株式會社朝鮮商業銀行
電話長五五八番・一五五〇番・三〇七番　六八一番　振替京城一六二四番
銀行長　趙鎭泰　支配人　岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東大門支店・仁川支店・同本町出張所・同東派出所・平壤支店・群山支店・利川支店
內地、朝鮮、滿洲、青島、哈爾賓、上海、滿洲の各樞要なる地に爲替御取引の便有之

良藥口に苦し　甘い葡萄酒の一杯よりも　少し苦くとも　津村人參エキスの一杯を召せ　經濟にして効果數倍　即ち一擧兩得
朝鮮京城本町　津村兄弟商會　電話一四八〇番　電話一八七〇番　振替京城三一五一番　電略(ツ)又は(ツム)

登錄商標　名古屋鍋山本店吟醸　清酢　マルカン印
特約販賣　京城明治町二丁目　株式會社田邑酒造京城支店　電話八四九番　一四五四番

淋疾新藥ゴノサルビン
淋疾内服劑として未だ白檀油を凌駕する製品なしと雖も胃障害を起こすの缺點あり然るにゴノサルビンは其効力白檀油に決して劣らざるのみならず臭氣少なく且つ胃障害を見ざるを以て淋疾治療上缺く可からざる良劑として盛んに應用せらる
二十五球入　三十球入　五十球入　百球入　(全國知名藥店に販賣す)
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店　製造元　大阪市外中津町　三友合名會社

内科　小兒科　小林病院　京城旭町一丁目(電話九六二番)　院長　醫學士　小林千壽　入院隨意　傳染病室　隔離病室

内科　胃腸病　診察夜九時迄　石川醫院　京城本町一丁目　電話一三九〇番

關東酸曹株式會社製品發賣披露
苛性曹達(白丸　青丸印)　晒粉、精製强硫酸、五十度硫酸、芒硝、鹽酸、硫化曹達、過燐酸肥料、酸性亞硫酸曹達、蝶印蠶病消毒劑、清澄劑、
今般右製品ヲ格安ニ大阪賣仕リ現物及先物賣買契約ニ應ジ可申候間何卒續々御注文被仰付度編ニ奉願上候
營業種目　一、各種石鹸其他化學化粧品製造販賣　一、染料及香油原料　一、工業用藥品
京城府岡崎町　朝日石鹸株式會社　電話長二五六番　振替京城四〇〇〇番
同販賣部　電話長一三八一番

卒業式

安東縣

營口より

連絡船乘客

貿易遞減

京城輸移出入品

京城貿易は例年三月にやゝ共に仕込み時季接近の爲輸移入に於て稅關上屋倉庫等の在貨頗る増加し殷賑を極むるを例とするも本年度は依然たる財界不況の爲か頗る閑散を呈せり八年十二月以降輸移出入の數字を擧ぐれば左の如し（圓單位）

月次	輸出額	輸入額
八年十二月	四七一、七六五	[illegible]
九年一月	三〇三、〇八〇	[illegible]
同　二月	八〇八、六六六	[illegible]
同十二月	三〇七、〇〇八	[illegible]
十年一月	一六四、一一一	[illegible]
同　二月	二三一、六八六	[illegible]

にして今年二月は一月に比し稍増加を來せり其の原因は例年一月は最も閑散月にして年末仕入又は積出後殆んど諸取引休止同樣の月なれば二月に於て増加するを敢て珍しからず而も昨年同期に比すれば輸出に於て六十一萬九千五百三十圓の激減にして輸入に於ても尚百十三萬圓の減少にして三月中の情勢も増加の傾向なく或は二月に比し若干減少を來す如き事なきやを豫想せしむるものあり品目を見るに輸移入に於ては綿絲綿布類藥等の時期物の輸移入殆ど絶無と云ふべき有樣なると輸移出に於ては大豆牛皮煙草等の減少は其主因なるが如し

三品市場活躍

大阪三品市場は二十八日前場當物百八十五圓十錢先二百五圓五十錢と遂に二百圓臺に接頭し來れるが其高原因は仕手關係によ る突込み過ぎの前物綿絲と米綿高銀塊底入等好材料と見たち買人氣の集中にあるが如し

朝郵の今期

朝鮮郵船會社にては三月三十一日にて決算期なるが今期配當に關しては前期以來引續き海運界不況を極めたる爲め結果奈何と多少案じらるゝ向きある樣なれ共前期の八朱配當に對し今期の配當が減額さるゝが如き事は萬なかるべし殊に今期に於て増加されたる船腹は約八千噸にして此の造船費額二百萬圓にして其内百六十萬圓の經費は前期に於て既に大部分は支拂濟みとなり居り加ふるに該船の就航が今期より爲されたるは今期決算に於ける唯一の强味なりと

朝鮮の完草業（一）

古賀產業貿易事務談

凡そ工業の振興には多くの場合三大要素を具備しなければならぬ卽ち（第一）低廉なる勞力の供給（第二）原料材料の豐富（第三）智識及技術の三點である然らば朝鮮の現況の如何であるや、私の見る所を以てすれば第一の勞力の某たる燃料は除くも外なく從て其他の原料に求むる外なく第二の材料の供給頗る豐富なる者ない第二の材料の原料生產と決して悲觀すべきものにあらず……（以下判讀困難）

仁取の業績

拂込配當振替如何

仁川米豆取引所は來る三月三十一日を以て九年下半期決算をなすべく四月三日頃株主に通牒を發し四月十七日（日曜日）に株主總會を開催さるべきが同社今期の營業は米價下落による取組高の減少によりて前期の如き好成績を收め難しとするも尚ほ六割配當の可能を一般に認められ居るが如し今試みに當期營業手數料を月別に示せば左の如し

月	金額
十月	八〇、八〇〇圓
十一月	五八、九〇〇
十二月	七六、二〇〇
一月	六〇、四九〇
二月	四一、二九五
三月	八五、〇〇〇（推定）
合計	四〇二、六九〇

之に金利收入の七萬五千圓及前期繰越二萬二千圓を加算して收入合計四十九萬九千圓となる更に支出の部に就ては左の推定をなすを得べし

科目	金額
稅金諸經費	十九萬圓
所有建物償却	七千圓
退職給與基金	三千五百圓
役員賞與金	一萬八千圓
特別積立	一萬五千圓

之の總計二十四萬五百圓之を四十九萬九千圓より差引すれば二十五萬八千五百圓の純益となる勘定にて六割配當は實現可能と見らるゝ夫れ配當金拂込振替拂込の實現に就ては多數株主の希望なりや否や尚研究の餘地ありとする所にして重役側の意見として適當の時期迄拂込延期の方針なるが如し

失權株處分

京城證券信託會社仕立事務所にては廿三日を限り告期限として株金拂込未了の株主に對する失權株百十株を京取市場の仲買人組合に於て競賣に附することゝし組合事務所にては廿八日京取後場大引後に於ては競賣に附することゝしたるが信託株は今尙二圓以上のプレミアムを附せるを以て失權者は多分不注意の結果拂込未了なるもの、如し

適應すべき工業が存立し正に

（前頁より）たすして知り得べきであらう、然ら ば朝鮮は遂に工業地として將來立つ能はざるかと云ふに然らじと云ふに何ら朝鮮には朝鮮として適應すべき工業が存立し、或ひは朝鮮特有の産業の如きは朝鮮特産品工業として將來此の一二に止まらない發展を見るべきもの……（以下判讀困難）

……も今日では朝鮮の特產を突破せんとする……

仁取仲買增員

來る四月十七日開催の筈なる仁川米豆取引所總會の案件として豫て仲買人組合よりの要求たる身元保證金減額問題及仲買人增員の件を附議さるべきが身元保證金の減額は例へば今總會決議に依つて減額さるゝこととなるも監督官廳の許可により來して許可さるゝや否やも頗る疑問視せられ居れり仲買人の件は增員數五人にして今期中は單に認可を受くるに留め適宜の時期に於て增員を實行の豫定なるが如し

京取受渡增高

京取當所株は最近又復活躍し當所株は漸騰歩調を辿り將に四十圓の關門を突破せんとするの狀態にして出來高も亦一萬五千株より二萬株に達したる結果受渡金額も次第に膨脹しつゝあり本月曜日の受渡金額は四十四萬二千六百六十九圓にして取組の主なるものは京取株にして六千三百十株廿三萬九千七百八十圓に次ぎ大新の七萬五千六百圓にして既に大半は提供濟みなれば受渡は極めて無事終了すべき模樣なり

商工會總會

京城商工聯合會にては四月の定時總會を繰上げ來る三十日午後三時より京城商業會議所内に總會開催の案件を附議する由尚ほ恒例の如くなり居れる運動會開催の件は案件とせずして都合を見て總會席上に動議として附議するやも知れず

信託取扱株

京城證券信託株式會社にては來る四月十日創立總會開催の運びに至れる由なるが同社取扱株としては未だ決定的確定は爲し居らざれ共大體に於て五種類位なるべく其の種類は市場出來株の多數なるものを選ぶ豫定にて多分は京城現物市場に於ける乙部上場株全部に中部京取を加へたる位のものなるべしと

金剛砂

▲現株事務の天日君は同君のお母さんが米俵が杵に飛び込むと夢みて生み付けたと言はれる程あつて米には玄人である▲が株式も內地洋行以來未だ暗黑と云ふ程ではないが餘程玄くなつた想な▲現株社長の釘本君も先般內地洋行以來は口癖の樣に言ふて居た「吾れ〳〵は株式界の素人は」の看板を下して素人とは云はぬ樣になつた餘程自信が出來た樣子である▲目下峰君が同じく株式學研究の爲め洋行中である▲近く信託座も開演する運びとなるであつて京取株は大人氣今朝は卅九圓六十錢を出した▲將に理想値の四十圓臺に突かけ樣とする▲此際重役連中の白に玄味を帶びて來るのは實に頼もしい

株式（廿八日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取引寄	三八・九〇	三九・九〇	三八・八〇	三八・三〇
滿新引寄	八・八〇	八・八〇	・九〇	九・六〇
銀新引寄	一六・三〇	一六・三〇	一六・〇〇	一六・〇〇
東新引寄	一七・九〇	一・〇	一八・〇〇	一六・一〇
亞東引寄	………	………	………	………
東新引寄	三・八〇	三・八〇	三・八〇	三・六〇
仁取寄	一四・三〇	一四・一〇	一四・一〇	一三・二〇
朝銀引寄	二五・四〇	二四・一〇	二四・七〇	二四・五〇
同新引寄	三三・〇〇	………	三三・〇〇	………
殖銀引寄	五三・一〇	五三・二〇	五三・一〇	………
實銀引寄	………	………	………	………
商銀引寄	四四・三〇	………	四四・三〇	………
同新引寄	二一・五〇	………	二一・五〇	………
淺銀引寄	二六・五〇	………	二六・五〇	………
同新引寄	九・一〇	………	九・一〇	………
韓銀引寄	三四・〇〇	………	三四・〇〇	………
東拓引寄	二八・〇〇	………	二八・〇〇	………
師土引寄	一〇・五〇	………	………	………
朝紡引寄	一九・五〇	一九・五〇	一九・五〇	………
滿毛引寄	一四・五〇	一四・八〇	一四・五〇	………
京電引寄	四〇・五〇	………	四〇・五〇	………
同新引寄	三四・五〇	………	………	………
京興引寄	一七・五〇	………	一七・五〇	………
東亞引寄	二七・五〇	三九・〇〇	二七・五〇	二七・八〇
朝煙引寄	二九・五〇	………	………	………
朝紙引寄	二六・一〇	………	………	………
朝郵引寄	………	………	………	………
殖鐵引寄	九・〇〇	………	九・〇〇	………
中鐵引寄	三一・五〇	………	三一・五〇	………
鐵滿引寄	二二・五〇	………	二二・五〇	………
同新引寄	三二・〇〇	………	三二・〇〇	………

乙ノ部

銘柄	前場	後場
安取引寄	二一・〇〇	二一・〇〇
大新引寄	一・〇〇	一・〇〇
新東引寄	一〇・五〇	一〇・五〇
上取引寄	一七・〇〇	一七・五〇

東京現株

銘柄	廿八日前場	廿六日後場
鮮銀	一四五・〇〇	一四二・〇〇
同新	八二・五〇	八七・〇〇
東拓	二七・七〇	二七・〇〇
同新	一六〇・〇〇	一五七・〇〇
滿鐵	一二六・〇〇	一二九・〇〇
同新	一二〇・五〇	一二〇・〇〇
日糖	一〇五・〇〇	一〇三・〇〇
同新	一二三・〇〇	一二〇・〇〇
東株	三一六・〇〇	三〇五・〇〇
同新	一一六・〇〇	一一五・〇〇
滿毛	四八・〇〇	四七・〇〇
東電	一七・五〇	一七・〇〇
朝紡	九八・〇〇	九七・〇〇

大阪株式

銘柄	廿八日前場寄付	廿六日後場大引
大株	三〇三・五〇	二九二・〇〇
同新	一三〇・四〇	一二九・〇〇
郵船	九五・五〇	九一・七〇
同新	三五・〇〇	三三・〇〇
商船	五四・五〇	五四・〇〇
同新	六四・五〇	六二・五〇
同新	一二七・九〇	一二七・五〇
鐘紡	二七・〇〇	二六・九〇
同新	一六九・〇〇	一六四・九〇
東新	一六〇・〇〇	一六四・〇〇
東株	七八二・〇〇	八一九・〇〇
上取	七七六・〇〇	七六九・〇〇

（前場大引）

銘柄	前場大引	後場大引
大株	三〇三・〇〇	二九三・〇〇
大新	一三九・〇〇	一二九・〇〇
郵船	九四・五〇	九一・五〇
同新	三五・〇〇	三四・〇〇
商船	五四・五〇	五四・〇〇
同新	六九・五〇	六二・五〇
同新	二九・〇〇	二九・〇〇
鐘紡	一六一・〇〇	一六一・〇〇
同新	六一・〇〇	六〇・〇〇
東新	一六九・〇〇	一六三・〇〇
東株	八七六・〇〇	八三六・〇〇
上取	七七六・〇〇	七七七・〇〇

安東株式

〇廿六日後場

	寄付	大引
安取當	一九・七〇	一九・八〇
安取先	一九・五〇	一九・五〇

〇廿八日前場

	寄付	大引
安取當	二〇・五〇	二〇・五〇
安取先	二〇・三〇	二〇・三〇

前場は强調

今朝は大阪の高寄りを入れて一般人氣に好感を與へ殊に京取は休日前の跡氣配强硬を受て買氣一段と引立ち今週八圓六錢と三十錢高に寄り跡九圓臺を突破し二十錢と上乘せ引際八圓九十錢より八十錢と小弛み五十錢高來週は九圓六十錢と二圓高に寄付跡利喰物に三四十錢を採み合ひて九圓丁度と引下げ更に八圓九十錢と軟化したるが九圓擱みは底堅く關門と打止め三十錢高を示し安取は鮮人筋の提入れに高値持續の踏違買利を高値に八十錢と引け三十錢高來週二十圓四十錢に寄り三十錢高來週で一圓丁度と寄りて引け三十錢高大阪九十三圓四十錢を小三圓方の寄りに今週三圓と寄り二圓九十錢と引け一圓四十錢高上取今週七十錢に寄り三圓と引け七十錢高上取今週七十錢に寄り來週七圓五十錢と付けて一圓方の品騰を示せり

後場は保合

後場は京取今週八圓八十錢と同寄付跡六七十錢を上下して六十錢安氣甘く來週は八圓七十錢と安に寄付六十錢安値に大引九圓十錢と手堅く打止めた中津留一口が此の商內中

一千枚を買浴せ高松之れを受けたるは開業以來の大口手合として市人の注意を惹き强弱の腰入れ益々深甚なるを思はしめたり其他も擱

京取又新値

買安心に頑强　臺拔後は如何

今朝の京取は今週高値三十九圓六十錢又復新値を付け四十圓の大關門に寸隙を餘して參觀者の胸を躍らせ人氣は愈々旺ならんとす然れ共京取中心と云ふ場面なり興味は愈々京取は旣定の事實として安心買に傾きたるものあるが今や買方は四十圓突破を狙ふて買はんとする人氣の頑强なるが弱氣は徐々四十錢を越して一氣に押さば押せんとす人氣の頑强なる潜在に抜き得ざりしは少からぬ利喰物の見る者あり甚だしきは七圓高より下りて頗る警戒の模樣なるが此方に興味を加へ大勢は强氣にして持ちこたへ前場の保合に推移し……

主要株歩ミ値段

前場

京取（今）	三八、六〇	九、〇〇	八〇	九、〇〇
	九〇、〇〇	八〇（來）三九、六〇	一〇	二〇
	三〇、〇〇	四〇、〇〇	四〇	五〇
	三〇、〇〇	二〇、〇〇	一〇	九〇、〇〇
	八〇、〇〇	八〇、〇〇	七〇	九〇
	九〇、〇〇	九〇、〇〇	八〇	九〇
	九〇、〇〇	八〇、〇〇	九〇	
亞取（今）	二〇、四〇	一〇	四〇	九〇
安新（來）	二〇、七〇	八〇	八〇（來）	

後場

京取（今）	三八、八〇	六〇	八〇
	七〇	六〇（來）三八、七〇	八〇
安取（今）	二〇、八〇	八〇（來）二〇	
	一九、〇〇	二〇、〇〇	九〇
	二〇、〇〇	三〇、〇〇	
大新（今）	一九、二〇	二〇、九〇	一九〇〇（來）二〇

出來高	
甲	一萬一千二百八十枚
乙	二千九百二十一枚
累計 甲	四十四萬九百十枚
累計 乙	十五萬四千二百十八枚

株界片々

▲京取は愈々前日來を加へて今年の神來の當りかも……▲安東縣の特電は尖銳にして足場は危險……（以下判讀困難）

保合を許さず

北　窓　見　聞

綿絲界の海外事情の不良から銀安の脅威もあり綿商の減退は夥しきもの實に不安を生じ其の結果の買玉は底拔前途悲觀の念は旺盛であるが昨今英米の金融は緩漫にして金利の安き爲め漸く一般の商買力が喚起し米綿も之れに向つて回復の傾向を示し銀塊も亦漸く底入樣となりて弱氣が持續して居たる我綿絲界前途の暗雲は逐次に解消せらるゝに至つたから前途の不安は稍緩和せらるゝの兆ありと認められ……

信託株氣配

京城證券信託株は仲買組合より當時は權利二圓乃至二圓五十錢見當に取引されたるが昨今は二圓五十錢乃至三圓五十錢に引直りプレミアムのもの十六圓見當なり右の價は尙ほ……

好機逸す可らず

遠近に拘らず小口御用命歡迎仕候

北米倉町三六

櫻屋仲買店

電話一八五四番

信託株入札

京城證券信託株式會社にては株式の入札を行ふべく……

米況（廿八日）

仁川期米

前場氣丈

休日前米穀法通過の羽音に地場二流の買進みとなり阪地安の割り下押しが二十圓三十九錢と手堅く打止めしが前場の買氣は……

後場下澁る

▲第一節　前場大阪の五圓落を入れて打止めたる相場にて後場は大阪寄付圓九十九錢と八丁高を移したる下放れに寄付て……

遂に五圓の關門を割

四十一丁方の崩れ

興味は當限落後

東京受渡と鮮米

東京市場に於ける當限は兩建の相場は何ら波乱なく……

双方動機待

二十九錢と崩れ

忽ち買物殺到

賣買差引殘

賣方	
丸北	二〇〇▲四一、三〇〇▲
又丸	八〇〇▲入市四〇〇▲五〇〇▲
丸北	七〇〇▲三引一六〇〇▲

買方	
	二、六〇〇▲六〇〇▲
	一〇〇▲三〇〇▲三〇〇
	一、〇〇〇▲二〇〇▲

期米雜觀

買方の手入方と痛みなく漸く期米の……

京城正米市場

內地大買筋の倫散を受けて買物漸減の……

糯白持合ひ

糯白は市中卸値二十三圓より二十錢高に……

大阪沖着の二十四

圓七八十錢迄の買注文入込み

大豆

大豆は事々値頭買進み者の……

南大門廻穀

內地正米持合

仁川正米

釜山正米

二三十錢安

群山正米

五十錢安

東京期米

〇廿八日前場先限

寄付	二五・二〇
二節	二四・九〇
三節	二三・〇〇
四節	二二・〇〇
止め	

後場先限

寄付	二五・二九
二節	二五・二八
三節	二五・三一
四節	二五・三二

大阪期米

〇廿八日前場

當寄	二四・二〇
止め	二四・〇〇
中寄	二五・〇〇
止め	二四・〇六
先寄	二五・〇〇
二節	二五・〇〇
三節	二四・〇〇
四節	二三・〇〇
五節	二三・〇〇
六節	二三・〇〇
七節	二一・〇〇
八節	二〇・〇〇
九節	一九・〇〇

下關期米

〇廿八日前場

當限	寄付	止め
中限		
先限	三・〇〇	三・〇〇

各地期米

〇廿六日後場止め

東京	二五・三七	大阪	二五・一二
兵庫	二五・三九	下關	二三・六〇
桑名	二四・〇〇	名古屋	二四・二六
熊本	二四・〇〇	金澤	二三・五〇

大阪三品

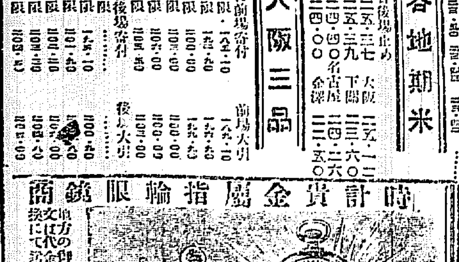
〇廿八日前場寄付

三月限	一八五・一〇
四月限	一九六・七〇
五月限	二〇〇・〇〇
六月限	二〇〇・〇〇
七月限	二〇〇・〇〇
八月限	二〇五・〇〇

〇廿五日後場寄付

三月限	一八〇・〇〇
四月限	一九〇・〇〇
五月限	二〇〇・〇〇
六月限	二〇〇・〇〇
七月限	二〇〇・〇〇
八月限	二〇五・〇〇

時計貴金屬指輪眼鏡商

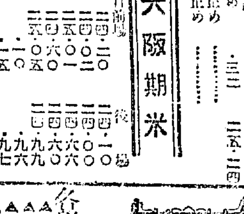


地方の御注文は代金引換にて御送る

京城本町二丁目　三浦天龍堂　電話二〇〇一番　振替京城三〇四番

各學校及御家庭用　オルガン

▽音樂御案內▽　▲ピアノ▲オルガン　▲風琴▲洋樂器　▲バイオリン▲マンドリン　▲ハーモニカ▲ギター　▲蓄音器▲樂譜



此ノ外音樂ニ關スル樂器類一切御取次仕候

御註文は至急御一報次第……

日本京城出張所　釘本樂器部

京城本町二丁目　電話二三八三番　振替六八四番

麗かな春が來た　嗚く御家庭へは蓄音器や樂器がつきものです

新田帶革

朝鮮總代理店　白神洋行

京城南大門外　白神洋行支店

防水劑　セメント　石灰　砂利　材木　金物　其他建築材料一式

御商戶澤商店

京城旭町一丁目　電話九〇八番　振替六四八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候

又京城支店及龍山出張所ハ株式會社崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

資本金六百五拾萬圓
積立金操越金百五拾三萬圓

株式會社　十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話四一〇番　五八一番

同　新龍山支店
京城府漢江通り　電話八四五番

同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話一六二番

山林用苗　果樹苗木　野菜種子　草花種子　花卉盆栽　農具肥料

代價表無代進呈

朝鮮平壤　內田百苑園　電話長三一六　振替京城四〇五

東京支店設置目下計畫中

石井正忠商店

大阪市北區源藏町一八
電話土佐堀……

勸業債券公債〆切四月五日

第一回配當　第五回利益配當責任保證預り開始

內科　小兒科　村上病院
院長　醫學士　村上龍藏
京城永樂町一丁目（商品陳列館前）　電話六一參番

全吉田仲買店

株式會社仁川米豆取引所仲買人

△愈々押目買乎

仁川海岸町二丁目
高田通信部
電話一〇〇番

乙號　崎式製麵機一台
電話機（九〇九）一機
其他そば道具一式付造作賣
東洋庵
電話九〇九番

曙（あけぼの）

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一〇三回　邪魔物（3）

それを聞くと、辰衛は有紫にむつとした。そして、呆れたやうな目を瞠くして、お須磨を見詰た。

『貴方、そんな可怕い顔しちや厭やよ。』お須磨は幾らか險しい目色をして、咎めるやうに言つた。半月形の美しい眉根に八の字を寄せて、切れ長な猥らな目に溢れるばかりの熱情を湛へてゐた。一味をもつた大振な鼻が、艶らかな頬に見わたが、此の女の仇つぽいことは、此頃殊に色深さを増して來た。それに身體もめつきり肉づいて來た。彼の女の肉體は今や成熟した水桃のやうな美しさと、匂ひとをもつてゐた。

辰衛は些とその美しい顔に見恍れたやうであつたが、直に厳肅な態度になつて『實に呆れてしまう。あなたが是非買物をするから、附合つてくれと言ふから、わざ／＼絢子を一人やつて後へ殘つたのに、何も買物はないなんて、餘り人を馬鹿にしてるぢやありませんか』

『おや、さうも濟みません。』とお須磨は細やかさうな、しかし憖さらしいお叩頭を一つして『そんなに怒るもんぢや有りませんよ。それあ折角かうして睦じくしてゐらつしやるところを、私が間へ入つて邪魔をしたのは、惡いかも知れませんけれどもね側には、ぢやありませんか。』

『偶にも時々にも……あなたは吾々夫婦を邪棄して、それで何か面白いことでもあるんですか。僕はこれで失敬します』

『ほゝ、大層御立腹だこと。』お須磨は可笑さうに笑つて『ぢや私、何か買ますから、貴方見立てゝくれて？』

『御免蒙ります。これでも僕は忙しいんですからね。』

『ぢや可いわ。一緒に歸りませう。』

『勝手になさい。僕はこれから少し寄るところがありますから。』

『奥さまの後を追つかけて行くんでせう。白井といふ人の家へね。』

『馬鹿を言つちや困ります。』

『でも、絢子さんは白井といふ人のところへ行らしたに決つてゐますわ。あんなにおみやげを澤山持つてね。』お須磨は皮肉に笑つて。

『ねえ、さうでせう。そのくらゐのことは、私にだつて解つてよ。だから私、貴方にお氣の毒でならないの。』

『何がそんなに氣の毒です？』

『だつて、然うぢやありませんか。いくら大切な奥さんだつてあんなにまで絢子さんのお機嫌を取らなくたつて……貴方は立派な爲家の相續人ぢやありませんか。高が貧乏政治家の娘を、そんなに崇め奉らなくとも、濟みさうなものだと私思ひますわ。』

『何ですつて？』

『また、そんな可怕い顔をしてさ。』と、お須磨は些つと睨付けるやうな目色をして『幾ら私にそんな可怕い顔をして見せたつて駄目よ。貴方が絢子さんに甘いところを私はちやんと知つてゐますから。』

『實にどうも、何と言つて可いか……』

『判らないて言ふの。可いぢやありませんか。私はね、貴方のお爲を思つて言ふんですから。』

二人はいつの間にか、休憩室の中に立つてゐた。そこには幸ひ女の客が二人休んでゐるばかりだつたので、辰衛は多くの人にぢろ／＼見られることから免れて、ほつとした。

『左に付、私は歸ります。』

『ね、可ござんすとも、私も歸りますから。』

と、お須磨は後から尾いて來たお粂を振返つて、低聲に『あのね、私些いと用事が出來たから、もう少し經つてから歸りますよ。お前に何か買つて上げたいけれど……』お須磨は思ひ付けたやうに帶の間の紙入から紙幣を二三枚取出して『これで半襟でも買つて、悠然遊んでゐても可いわ。旦那にも誰にも内緒よ。』

そして、お粂を追遣つてから、彼女はまた辰衛の傍へ寄つて來た。

『貴方、少しお話があるのよ。さあ出ませう。』お須磨は、今度は自分の方から促して、先へ立つた。

短歌　尾上柴舟選

○城壁の楝ポプラに破れ凧かさこそゆれて寂くかゝれる　松永

○雪ぼるゝ落ちて庭木のさゆらげば音なかしげて雀だまりぬ　青蛙

○凧あげて遊ぶは高麗の兒等の邦亡き子思へば愛きに堪へずも　君島夜詩

○短はたゞ剎那のものとほゝゑみつ去りにし人のおもほゆるよは　香原南夏

○夜のほごろ我がたく煙か黑くも流るゝ空に冴にわたる月

○泡立ちて酒になりつゝ大桶の醪かそけき音立てにけり　田中勇

○風の音高まり來り冬の夜の月の下びにゆるゝ大榎　鍋島山鹿人

○雪消ぬしあさよりかすむ北漢の山はまこゝに春らしきかな

○衣洗ふ音の此處まで聞ゆ來る温き日な野にぞ見れば　夜誌

○春くれど心の重荷おりもせず母と事ひ今日も泣くかな

○うす甘きこの水藥も早春の冷かさありロに合めば　長野幸子

○この疑惑永久にさけずば空頼の命死ぬべき子もありぬべし

○昇ぜまる港の町に漂よへる藻の香ゆるがし船の銅鑼鳴る　寄なつこ

○ほの白く月はのぼりぬ入舟の汽笛遠鳴るさ鐘の中に

○碧の立越せば紺青色の海一ぱいに朝の陽が輝けり　のたはつを

○茜色の藻の香がそよく中に立ち寂しく暮るゝ海視つめ居り

○われ何てありと知らではたらければ夢見惡しなどのたまふならん

○病めれば父と亡き後の思はれて哭子の顏を見るにたへずも　中村頴園

▲アイ子ケイ子に答ふ　一應御面談の上致してあげます何時でも御出ください（若草町百四番地清水）▲此の頃のモシ／＼姫の猛烈な口調で相手の男にオイコラとか貴様何某だらう等と言ふ言葉をチョイ／＼耳にする此んな姫殿が家庭の妻となられたなら少しは温順な女に立還る事が出來様か此れも本局には監督とか云ふ方が居られるのでは無いですか會社や官廳のモシ／＼姫に多い若少し親切に交換して戴けないものですか（膽焼生）▲某中學生に告ぐ君は活動寫眞に行く時帽子に白線二本まくは何んの爲ですか（ホテル、ボーイ）▲龍山の鐵道學校圖書館に御出に成る方は毎月發刊の諸雜誌を少し大切に見たらどうです一寸登館して雜誌を手に取る人は必ず此の亂雜な氣分に打たれるでせうそれに口繪に少しも有りません今後は最少し大事に讀んで公衆の爲と云ふ事を考へたら如何です（一見生）▲府營多端の爲めに賦金加重に泣く折から岡崎町花柳兵營附近道路兩端に風致ある在來の街路樹を切り倒し新に無趣味なる幼稚な植へ附けたるは抑も何の爲めか切り倒すにも金が掛り植樹するにも金が掛る然して多額の經費を投じて爲したる施設は改惡となる之れ無用の經費と日時とを投じて特更らに風致を害したる行爲なり當局者及び組合會議員諸氏府民の爲め和富考慮あらん事を望む（岡崎町一府民）▲私は飛行家志願者ですが高等小學卒業で志願が出來るでせうか又陸軍飛行學校の所在地御存じの方は本らんまで御知らせ下さい（未來の飛行家）

五の日十日會句

○教會の戻りの花屋の桃の枝の長さ　浮碧樓

○卒業式の朝の校長が頬ふ見せない

○彼女の散感の春夜の鏡なくす　邑角子

○一つの高い灯も點し更け　秋風樹

○梅ちる海の日かげり

○麥の芽がすん／＼のび裸樹太しき　山輿水

耶馬溪より

○梅散る滑かな飛石

○危い橋のまんなかの谷の黄鳥　眞澂

○春夜のアスファルトの道を踏で彼等石女が春夜のメリンスの帶

○雲雀たやすく上る野のふくれ　鳥堂

畠の芽明るく百姓は住む家をもつ……〇三、二五…

川柳　劍花坊選

○死戀

自働車の轍のあとの黒々と雪に續ける宵の悲しむ

自働車の二つの燈のまぶしさに止まり避けし淡き悔しみ　渡邊淑子

○一しきり鈴鳴りわたりまたもとのしじまにかへる冬の夜の邸　松本卿華

○陽もさゝぬ雲原遠み見はるかす果のみ空の冬日一面おくしもの輝く見ねて冬日明るし

○あかつきをひそかにひゞく物の音正月さいへば嬉しかりけり

○產　南山町　くるみ

御土産を出すと俄かに世辭がよし

評、つまらない想でも、このやうに詠めば川柳としてまとまるのである。

御土産は虚飾々々で金を貯め

評、このニ句から皮肉にいはず、何とか仕方がありさうだ。再考を要する。

○京城　優花坊

坊ちやんに惜しい名前を付ける俄か産

船長が名前をつける俄か産

評、如い想なとらへながら工夫が足らない

不動産競賣公告

京城地方法院

左記不動産ヲ大正十年四月十二日午前十時當院ニ於テ競賣ニ付ス競買保證金ハ申出額ノ十分ノ一

一、楊州郡瓦阜面月文里四十八番地　一、畓六十三坪外三十五筆　此總坪數三萬八千四百三十六坪　最低競賣價額金五千七百六十四圓

一、同郡同面上馬山里所在　田四十七筆　此總坪數六萬三千八百十四坪　最低競賣價額金參千七百七十一圓九十錢

一、同郡同面上馬山里所在　田十三筆　垈下八筆　此總坪數五千四百六十七坪　最低競賣價額金七百九十圓七十錢　中立人 朴承元　所有者 尹百榮　同 尹致榮

一、京城府明治町一丁目五十三番地　一、垈參百八十五坪　最低競賣價額金壹萬參千四百七　右地上ニ建設　一、木造草葺平家建壹棟　建坪九坪四合三勺　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪八坪四合三勺　最低競賣價額金四百四拾貳圓　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪十四坪三合四勺　最低競賣價額金五百四十六圓　附屬建物　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪二十一坪七合三勺　最低競賣價額金百三十九圓　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪十六坪一合三勺　最低競賣價額金百九十圓　附屬建物　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪二十一坪一合三勺　附屬建物　一、木造草葺平家建壹棟　建坪七坪九合九勺

所有者 大塚忠太郎　中立人 秀島　馬山里 古川

一、楊州郡西面鶴里及同郡東面陶谷里所在　畓六筆　此總坪數九萬七千四百六坪　最低競賣價額金壹千四百七十五圓十錢

一、高陽郡龍江面東幕上市三〇五番　所有者 張潮川　中立人 永郡江

一、地番六十四坪　最低競賣價額金百七十五圓　一、抱川郡新北面新坪里二七三番地　一、畓八百五坪　最低競賣價額金百二十一圓　中立人 岡本庄次郎　所有者 金澤熙

一、漣川郡北面古馬里八三三番地　畓二十九筆　此總坪數九千四百四坪　最低競賣價額金四百三十五圓六十錢　中立人 李喜　所有者 朴海寅

一、同郡同面上馬山里所在　田十三筆　此總坪數壹萬四千五百四十九坪　最低競賣價額金三千六百十二圓六十錢

一、始興郡君子面正往里所在　畓六筆　此總坪數五千五百六坪　最低競賣價額金壹千三百七十九圓　中立人 安藤浩　所有者 李　京一

一、田十錢　最低競賣價額金壹萬壹千六百六十二圓　一、垈五拾四坪　此總坪數七筆

一、京城府中學洞九十六番地　一、垈五拾四坪　最低競賣價額金七百二十九圓　中立人 韓一淳　所有者 朴　銀行　右地上ニ建設　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪三十一坪一合三勺五才　最低競賣價額金壹百拾壹圓　一、木造洋館壹棟　建坪三十八坪七合　最低競賣價額金參百四十八圓　所有者 卓基　府

一、木造草葺平家建壹棟　建坪十二坪九合　所有者 卓　申立人 五熙　京城府元町三丁目十二番地　右地上ニ建設　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪十五坪　最低競賣價額金九十八圓五十錢　所有者 李　中立人 金浩根　一、高陽郡龍江面……　右地上ニ建設　一、木造瓦葺平家建壹棟　建坪二十九坪　所有者 朱金七一

京日案内

募集　各道府郡專賣特許品販賣人及事務員募集す小資金にて出來る委細面談　本町二丁目バイン商工株式會社

ほねつぎ　一切の骨接御依頼に應ず　京城明治町三丁目　道崎術

恩給　年金恩給證書御引換に金の立替致します御入用の方は西大門局前お送り致します　京城留草町郵便局前

女給　女ボーイ至急入用　京城黄金町二丁目　松亭

看護　婦募集　被ト結婚込みれば一時多忙一時六五番　中天央町二丁目

電話　電話賣買御用命は迅速確實低利御融通も致します　本町四丁目

土地　宅地を求む　病院向三百坪位　場所御希望の方　武官談

毛皮　鳥獸皮並に剝製標本買入れ　京城本町二丁目　萬鳥毛皮商會　電話長二〇六五番

募集　右志望者は至急本人來談あれ　本町三丁目六〇　大山商店　電話一五五九番

薬店　引揚至急讓る　京城南米倉町一七一二　御照會は……　六千圓以上成功の跡

水運　漢江流域運貨物迅速取扱　龍山元町　江岸　丸江組水運部　電話五二八番

自轉　車最新式入荷　金融ノ都合上大廉價致シマス　ハマネ御用向キ　京城南大門外トマス商會　電話三三四番

中古　自轉車拾臺位　大々的勉強　京城南大門外　電話三三四

店員　商業に經驗ある二十歳以上の内地人　保證人要す希望者は履歴書持參にて來談　黄金町一丁目

社員　外勤社員招聘　右志望者は履歴書持參本人來談あれ　京城日本大和町一丁目　大阪日本徴兵保險會社支部

電話　至急買入れたし　勸業債券並に商品切手買入れ　京城明治町二ノ二七　電話六八〇番　坂本

下山博士（醫學博士　明證）
慶松博士（藥學博士　明證）
田中博士（醫學博士　鑑定）
朝比奈博士（藥學博士　定検）
岩川博士（醫學博士　定検）

淋病新薬 ツヨール

最も優秀にして権威ある現代唯一の治淋劑也との斷定的讃辭を受け且つ陸軍藥局方にも編入せられたる本品の奏効顯著なるは臨床醫家諸君の需要激増に依つて立證せらる

殺菌力を有し且つ絶對に胃腸を害せず　膀胱カタル、尿道炎、睾丸炎、腎臓炎、前立腺炎等一般淋病に偉効を奏す　實驗説明進呈

百五十粒入　三十錢／二百粒入　一圓二十錢（※）
一圓五十錢／二圓七十錢／十十五錢

製造元　ツヨール商會　東京市日本橋區瀨川石町　振替東京一九一七一四一

發賣元　日本藥品洋行　大阪市東區伏見町三丁目　振替大阪二一四一六番　電話本局三六二一番

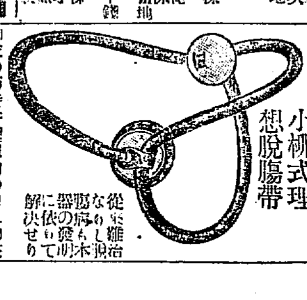
製藥工場　市外龜戶町本所三一九七

消化と毒けし　仁丹
の遊びよ仁丹
言ふに言はれぬ心地よさ

金言　希望と快樂とは繁榮の始めなり（西諺）

▲人に接する時　▲船車に乘る時　▲息切のする時　▲人込雜沓の時
▲煙草を喫ふ時　▲遠足花見の時　▲酒席觀劇の時　▲競技運動の時

No.19.



大キン玉治ス　小柳式理想脱腸帯
從來難治の脱腸も此器に依り根本的に解決せられて
意匠特許理想的の印に御注意　一人用參圓五十錢　中參圓　小武圓
京城本町一丁目五一　義肢製作所專門　高野義肢製作所　振替京城四六六〇番

模範全乳
李王職御用　總督府病院御用
東亞牧場　京城府中林洞　電話五二二番

背廣三ッ揃
合服特價
合オーバ　特 金六十圓　甲 金五十四圓　乙 金四十五圓（霜降セル地不變色）
合トンビ　特 金五十四圓　甲 金四十八圓　乙 金四十貳圓（雲地レバネック及縞霜降雨トンビ）
特 金四十八圓　甲 金四十貳圓（燃糸セル霜降）
▲裁縫ハ既製品ト違ヒ特ニ優良入念仕立　▲價格ハ既製品以上ニ低廉保證　▲期限ハ既製品同樣迅速ニ間ニ合ブ
市内ハ電話ニテ御中越次第見本持參　地方ハ見本ト寸法取圖送呈
京城日報代理部　電話六〇〇九・二七四八番　振替京城三〇〇〇番

トリスウ井スキー
高雅にして親愛なるトリスの香味
願くは汝の一杯を捧げん
其含む心の眞價にほ、
笑ましめよ
代理店　大阪市東區安土町四丁目　祭原商店